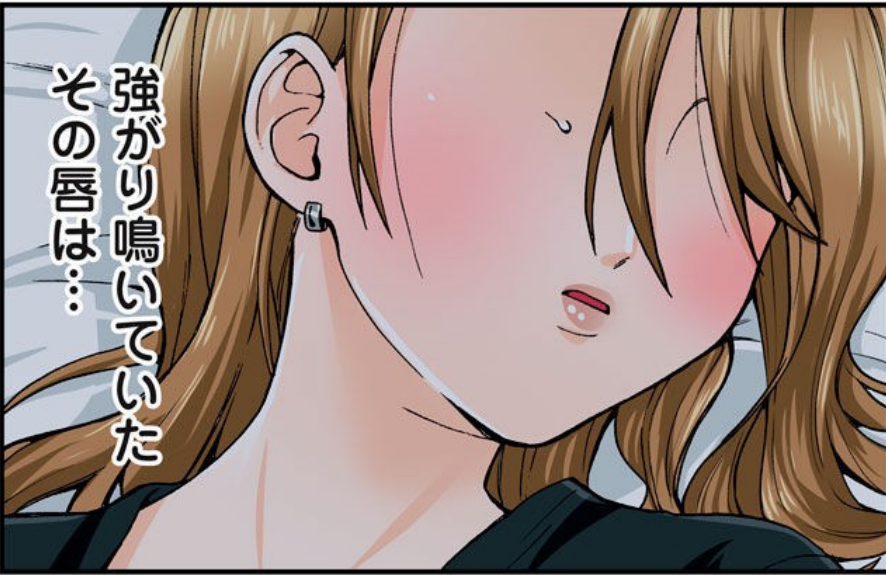


人妻の唇は
缶チューハイの
味がして

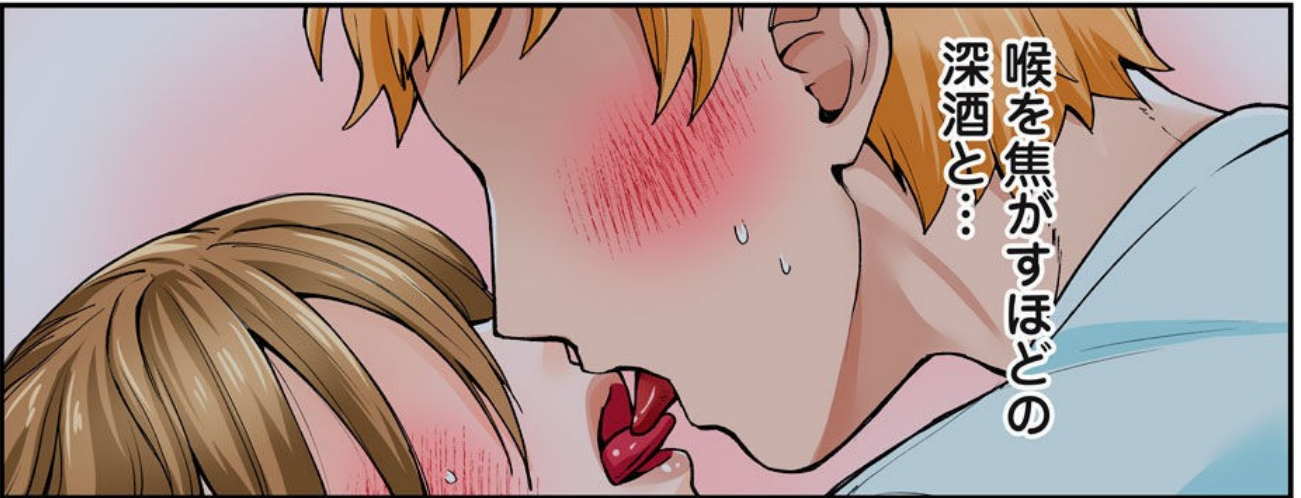
巣立ちの後の親鳥のように…



強がり鳴いていた
その唇は…



喉を焦がすほどの
深酒と…



涙の混じった
味がした

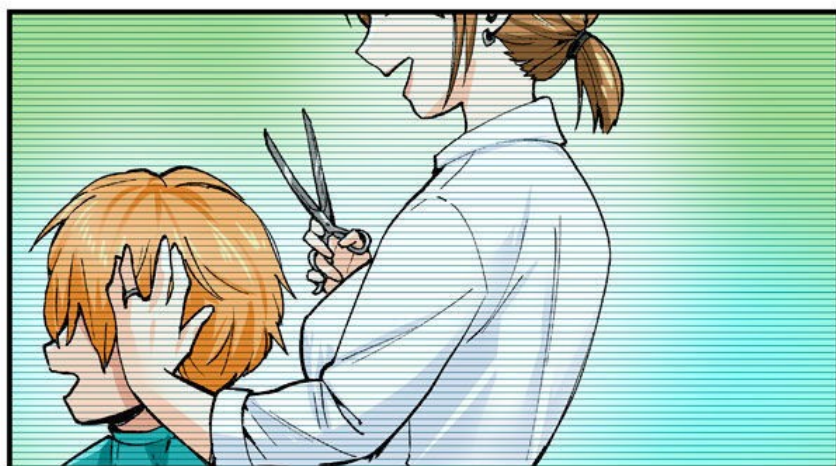




さすが
流石にそろそろ
別の店で…

でも…

モサッ



せつかくだし
イメチェンがてら
伸ばしてみるか…？

クルッ



ガサッ

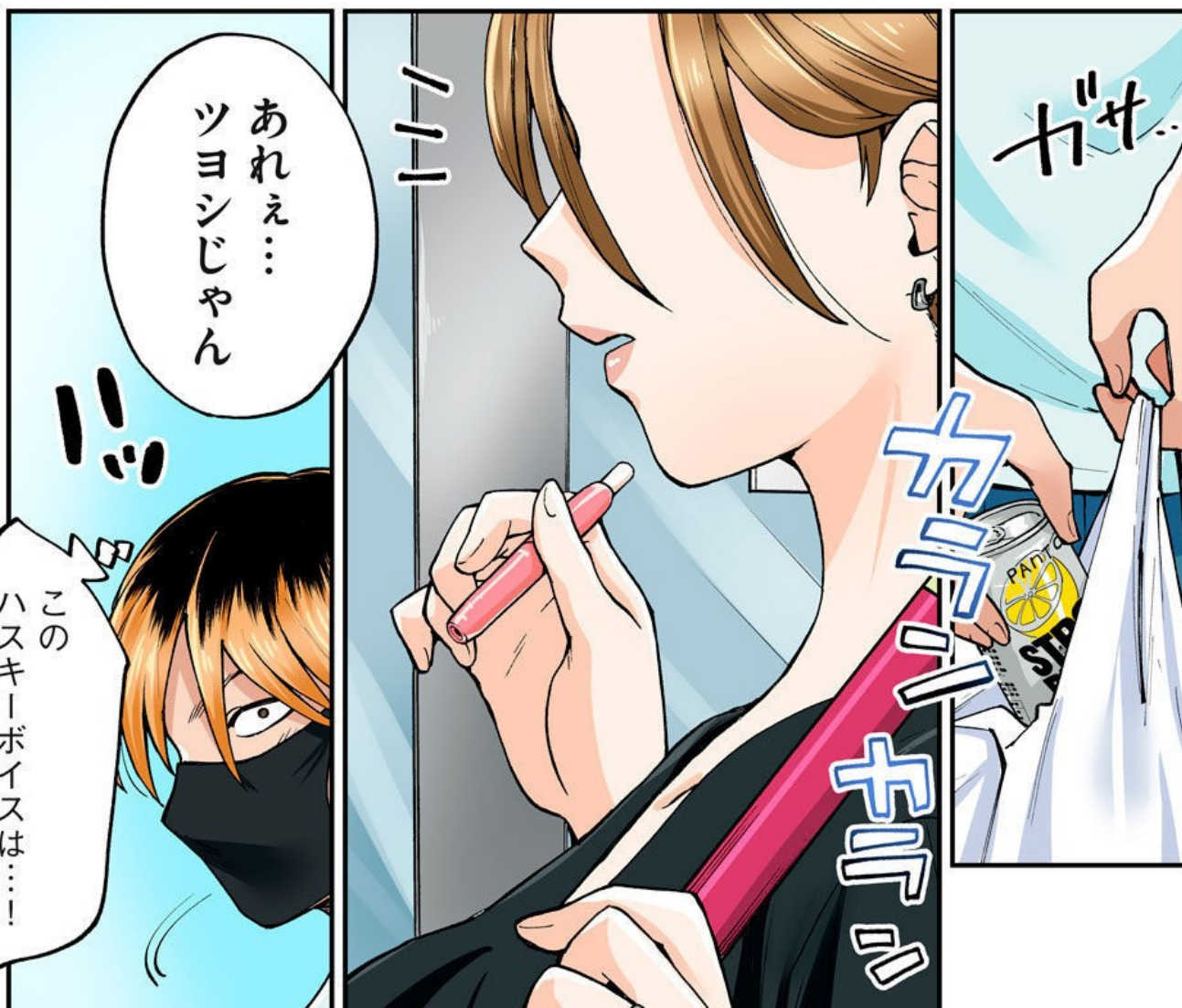
あれえ…
ツヨシじゃん

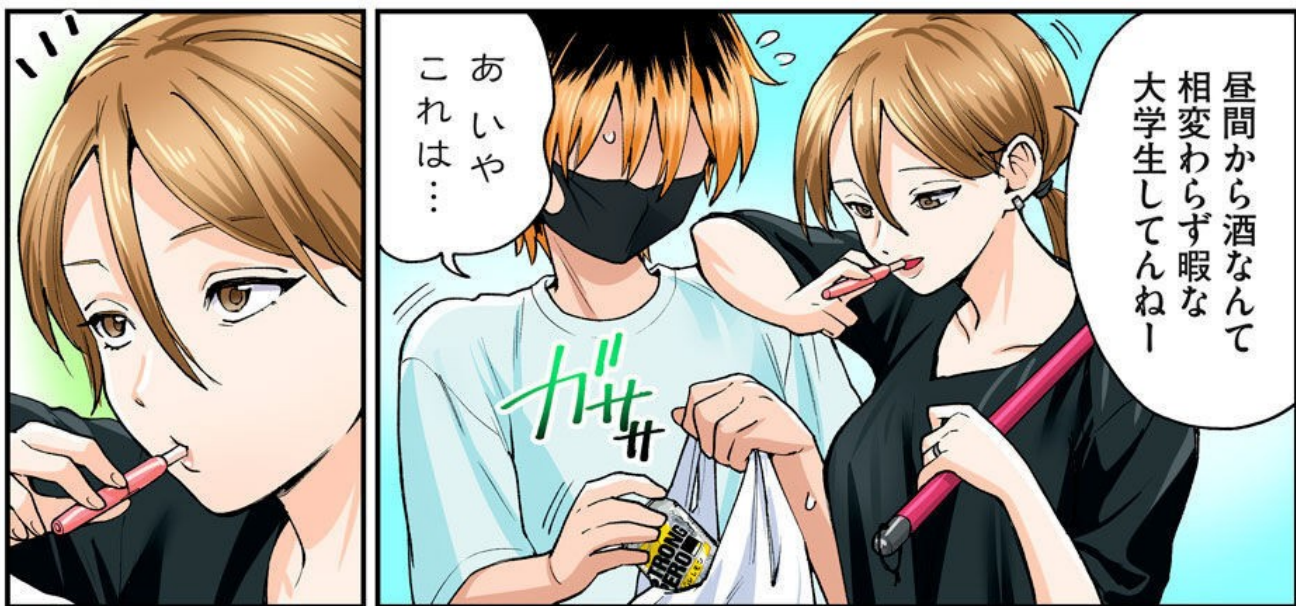
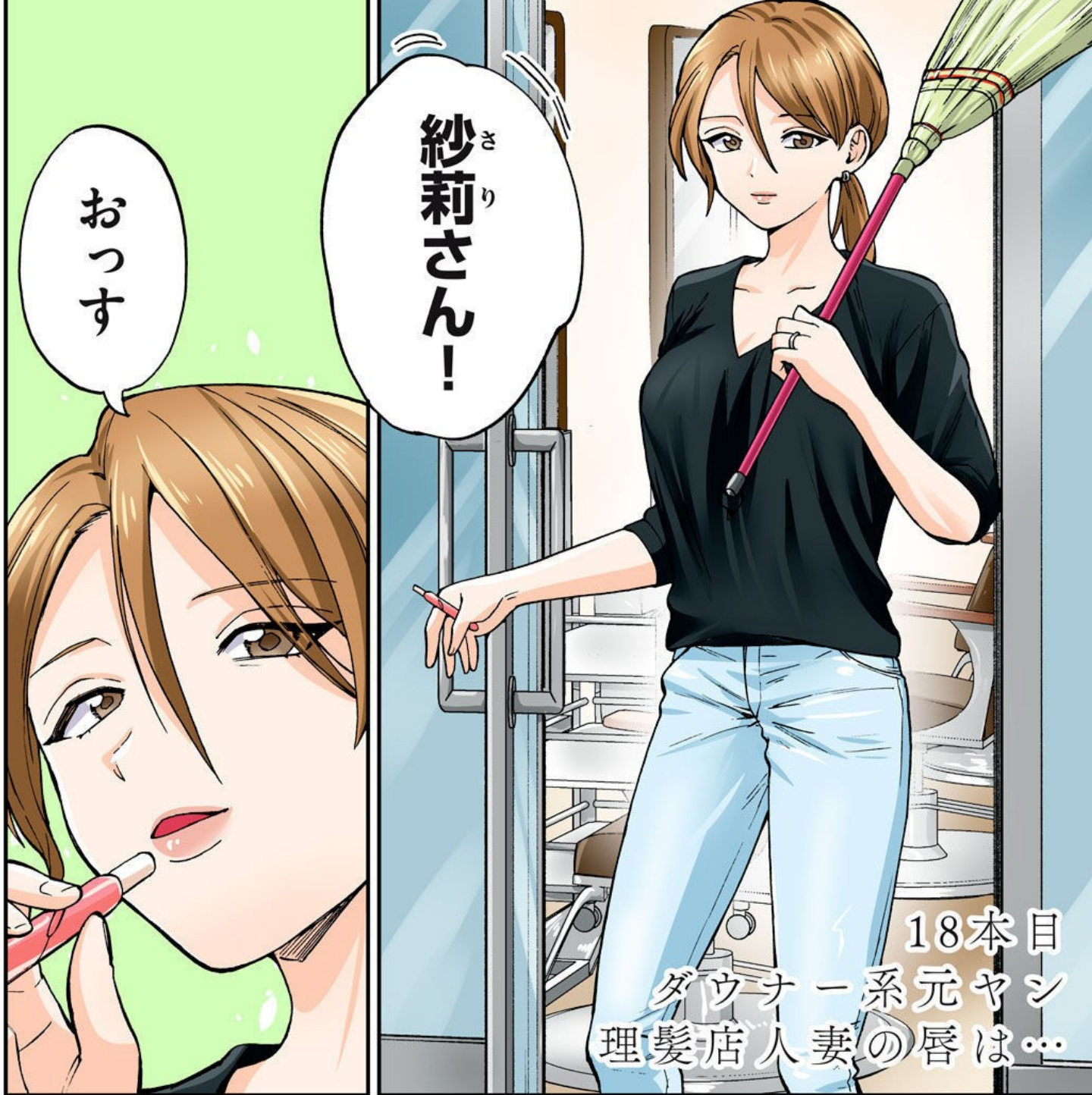
！！

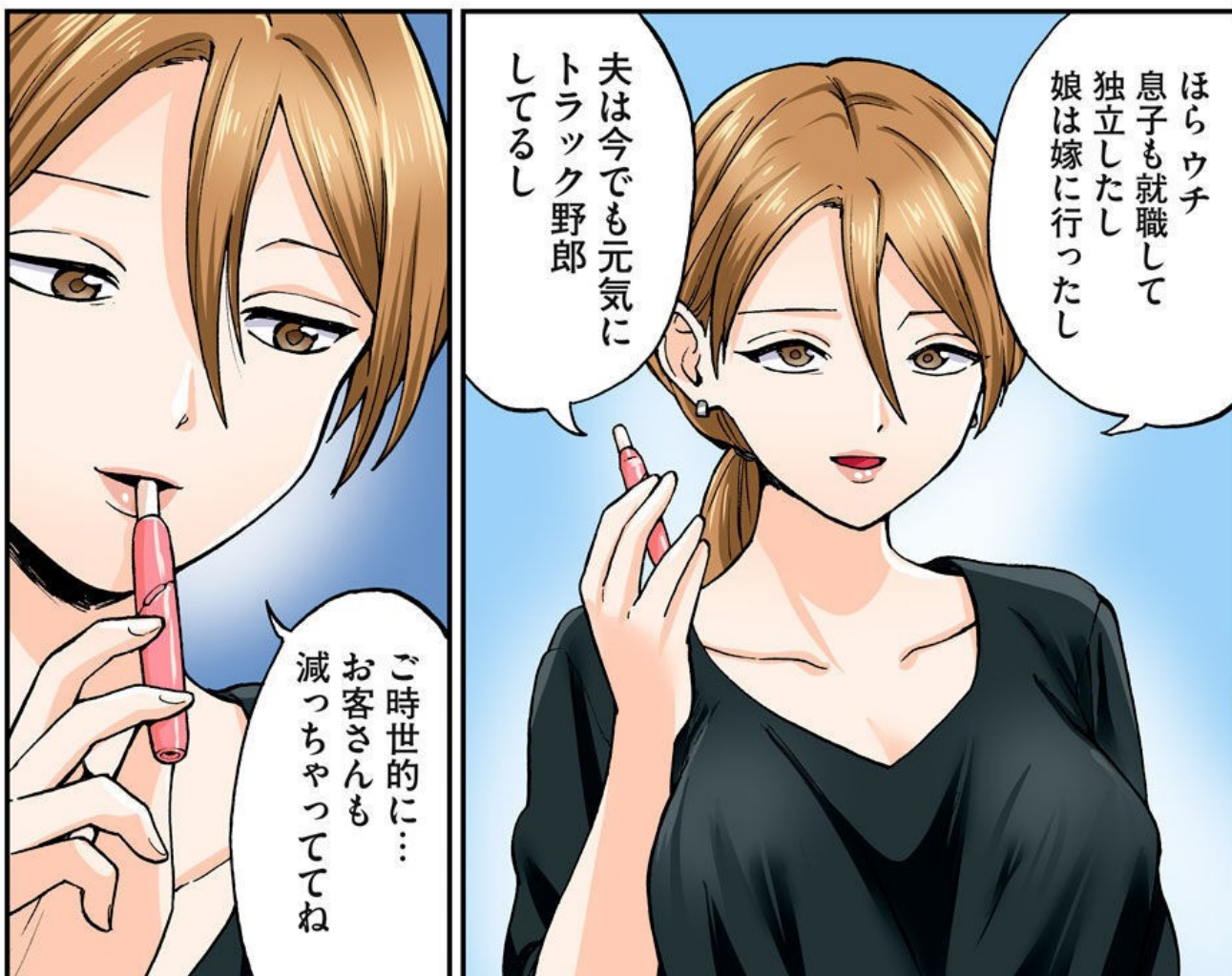
この
ハスキーボイスは…！！

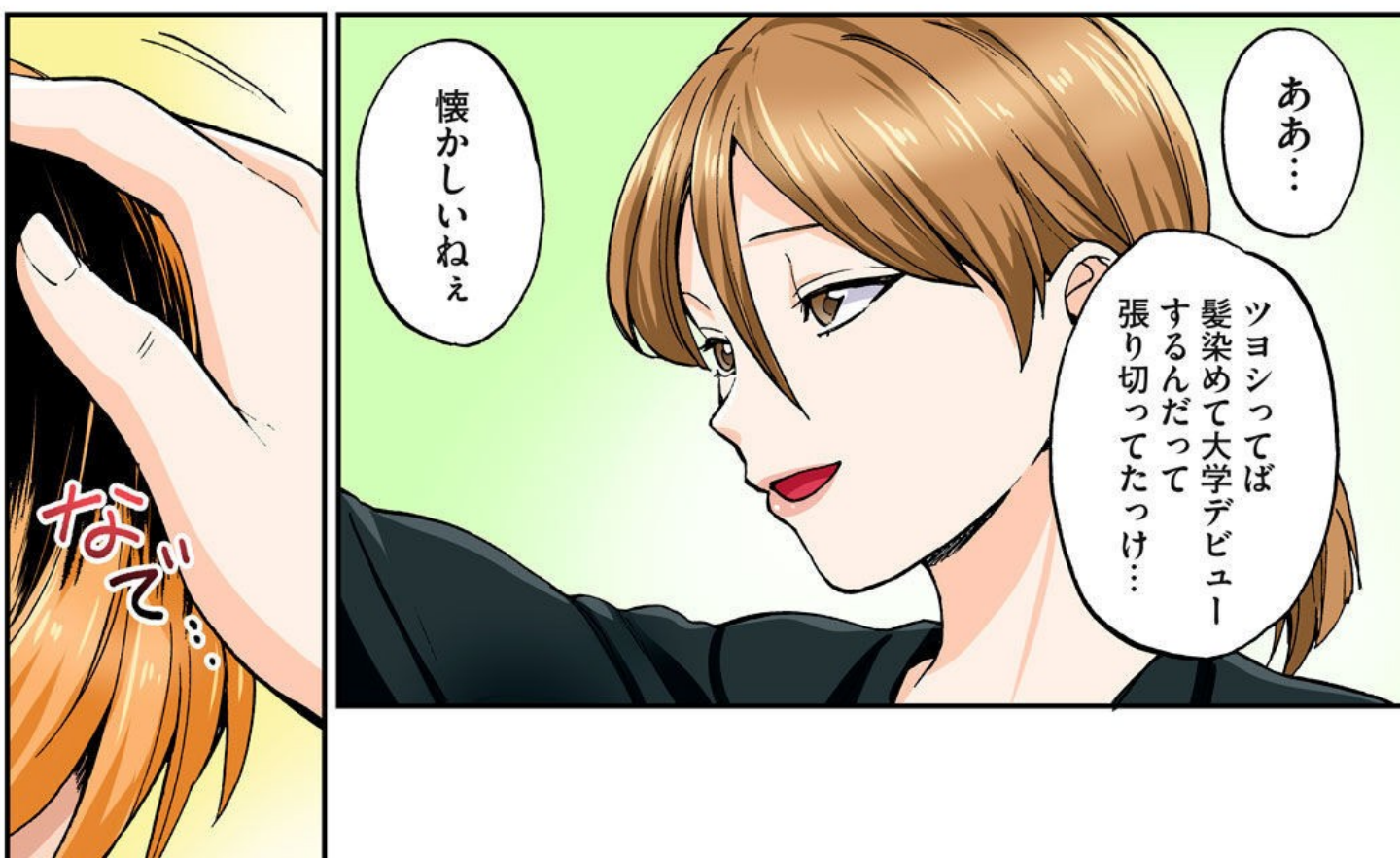
ニニ

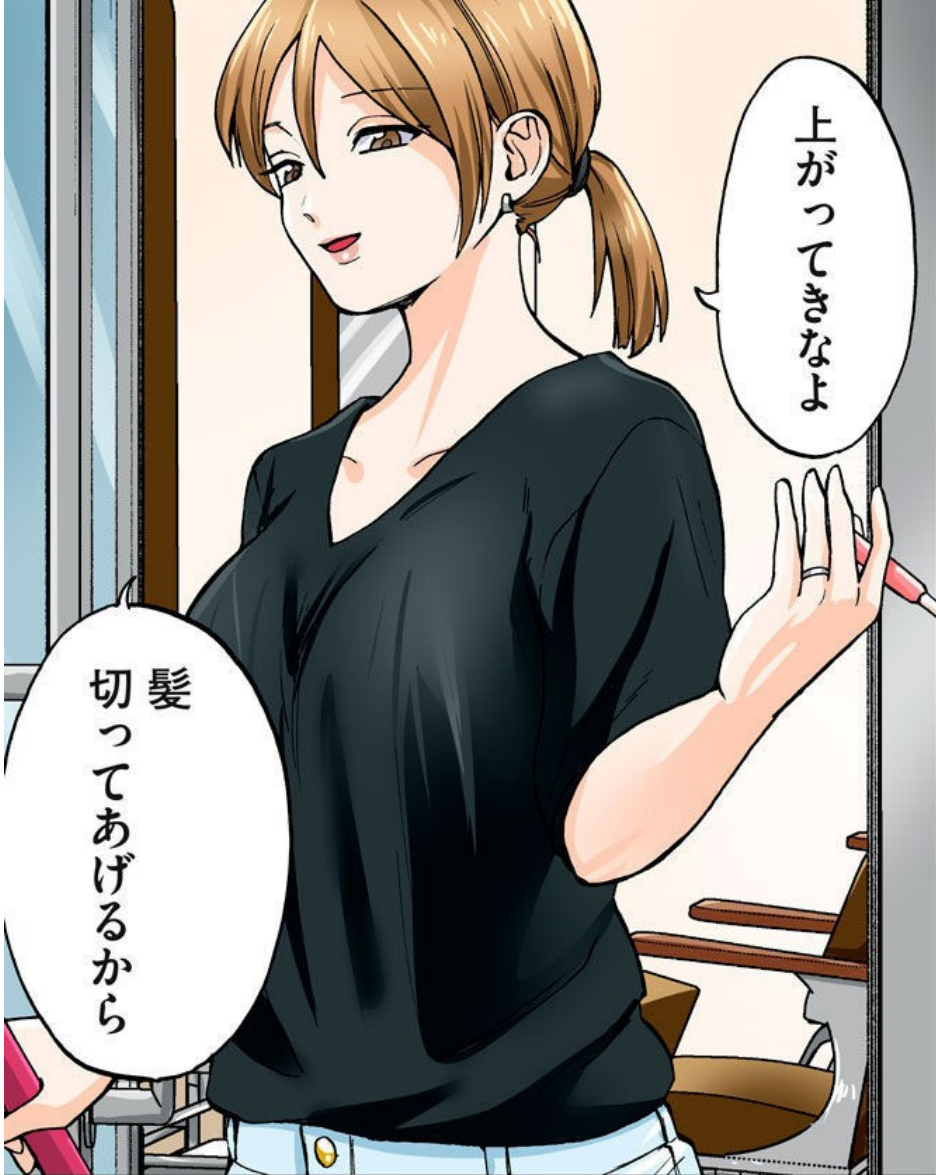
カー
カー
カー

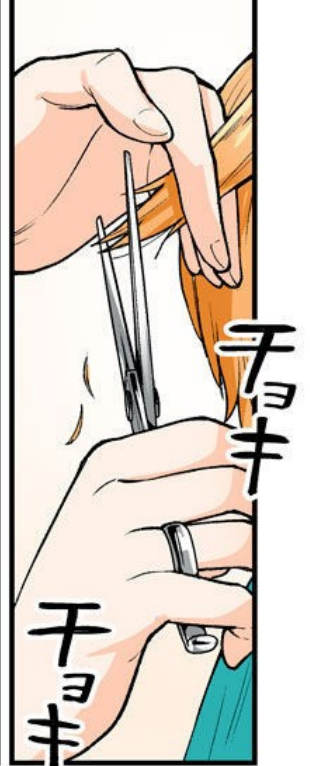












外見からは
想像もできないが

1人ずついる
娘さんと息子さんは
成人していて
俺より年上

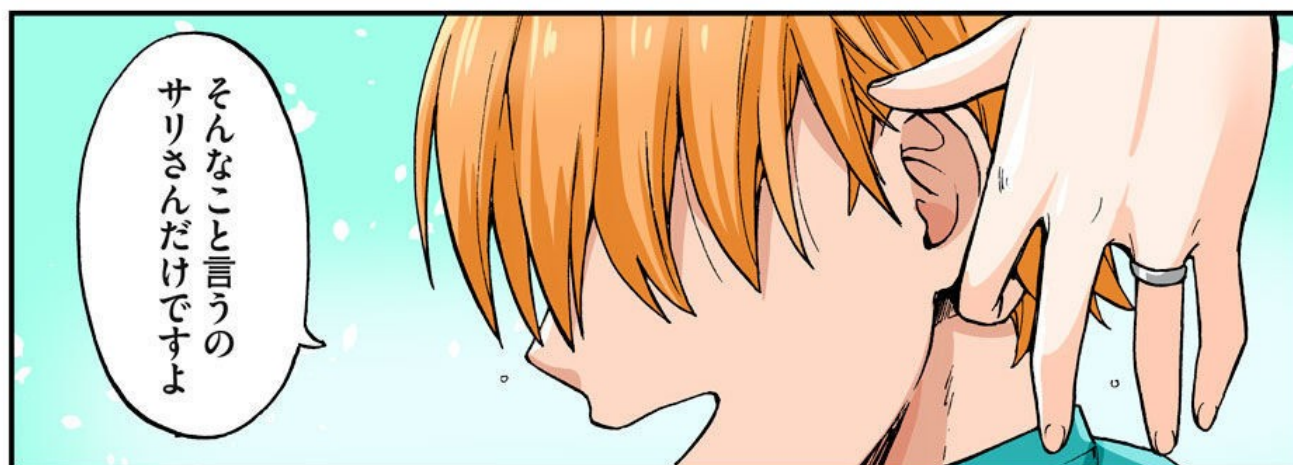
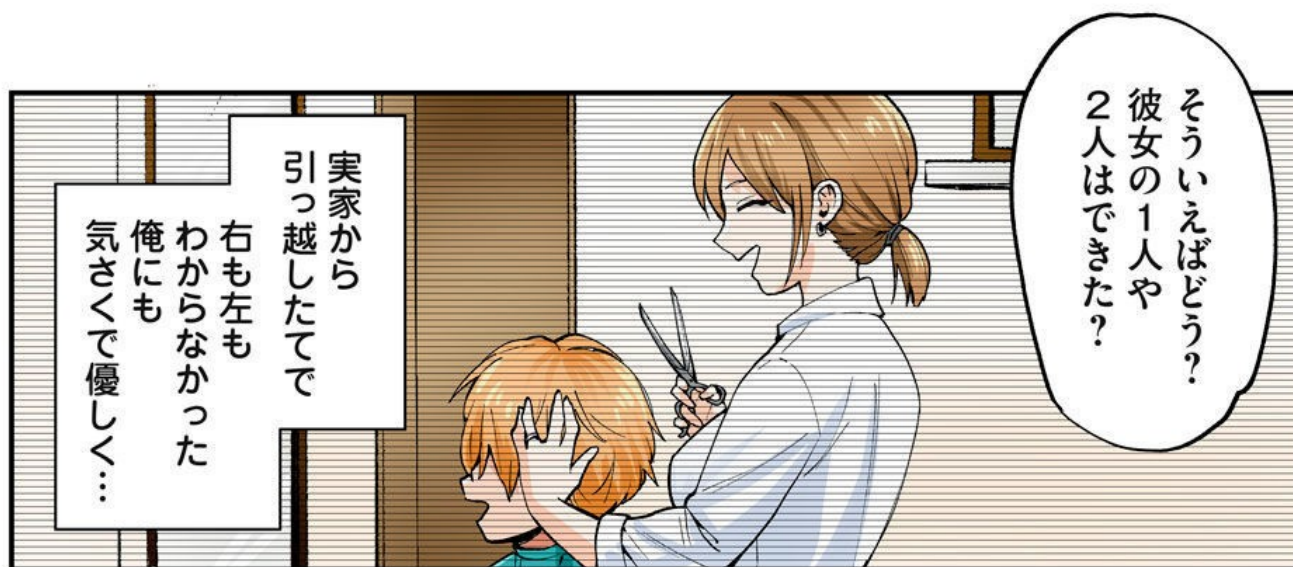
つまりかなり
若い時に子供を
産んでいて…

本人曰く
いわゆる
元ヤンらしい



桐原 紗莉さん

自宅の1階で
理髪店を営む女性店主



若い頃から
お酒とタバコが
大好きだという

彼女の
ハスキーボイスを
聞きながら…

髪を切られていると
妙にリラックス
してしまう

そーなんです
ねもったいない！

ウト
ウト…

ツヨシの髪
相変わらず太いねー
切り心地が良いわ

千ヨキ

ウチの息子も
そうだったん
だけど…

高校入ったくらい
からアイツ
マセて美容院
行きたがってさ

千ヨキ
千ヨキ

あたしには切らせて
くれなかったん
だよー

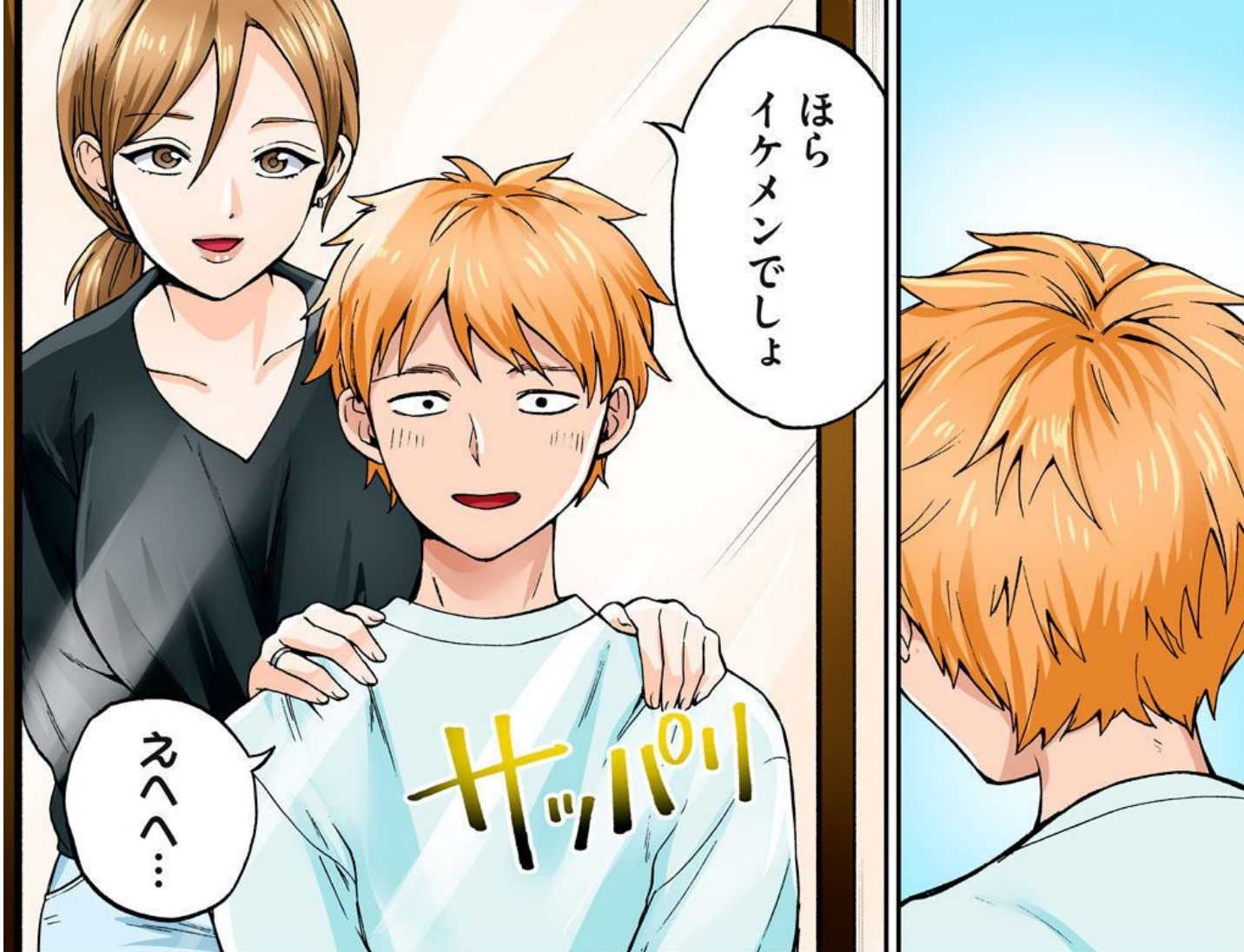
千ヨキ

千ヨキ

ん？眠い？

いいよ…
いつも通り寝てて







ツヨシも酒
強くなったんだ



ストロング系？



ならウチで
一杯やってきなよ

ついでに
ばんめし
晩飯も
出すからさ

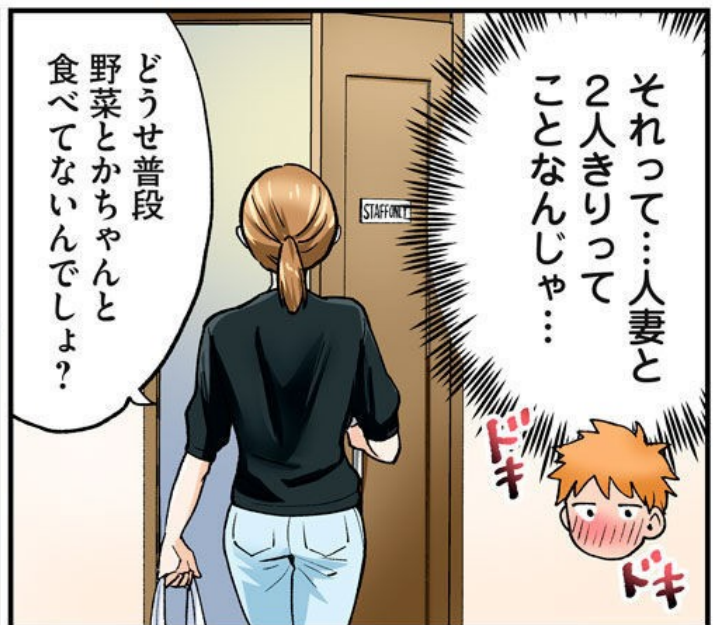
えっ
いいんですか！？
いやでも…

遠慮しないで
旦那もいつもどおり
いないから



ほら
2階上がって
きなさいよ

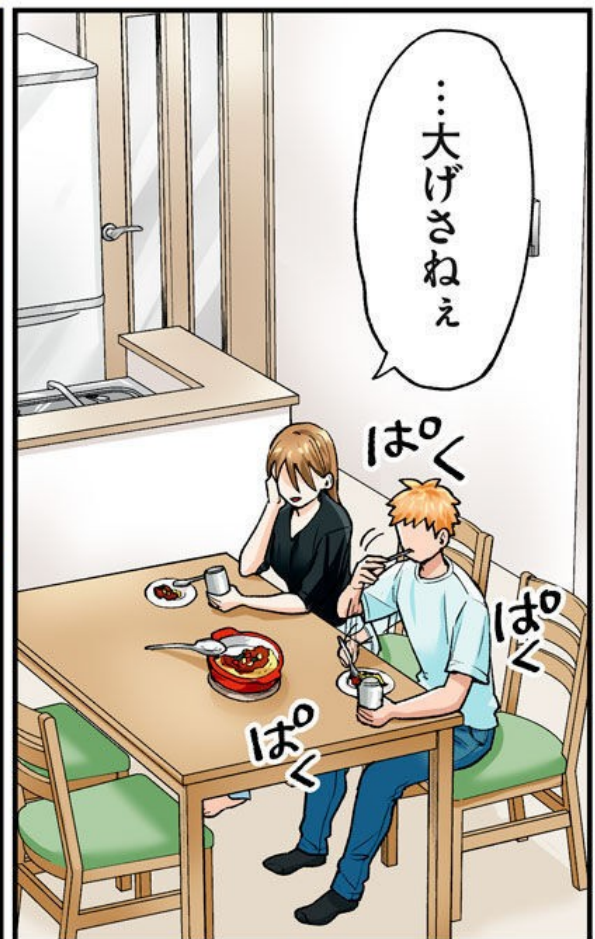
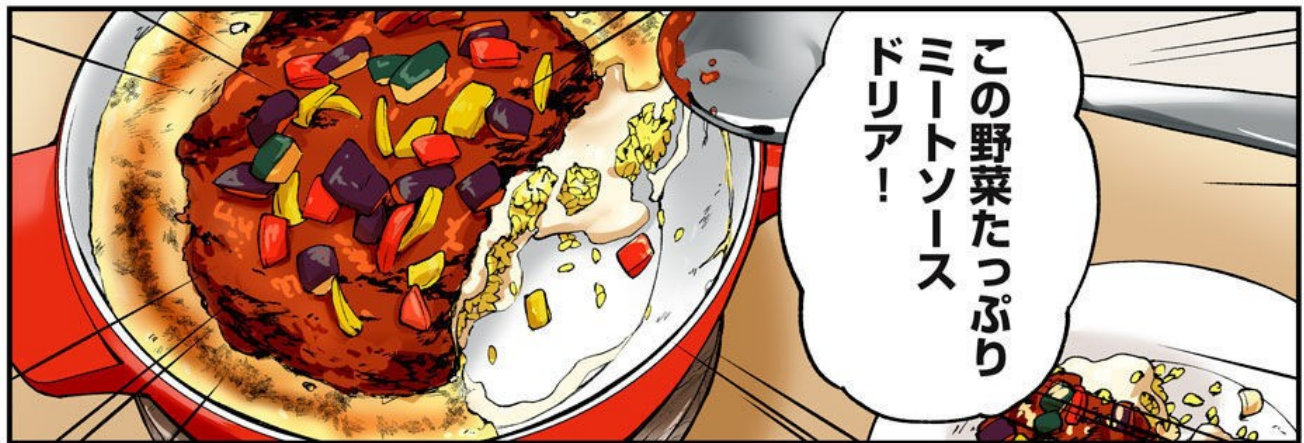
まあ…
俺みたいなガキは
男として見られて
ないんだろうな

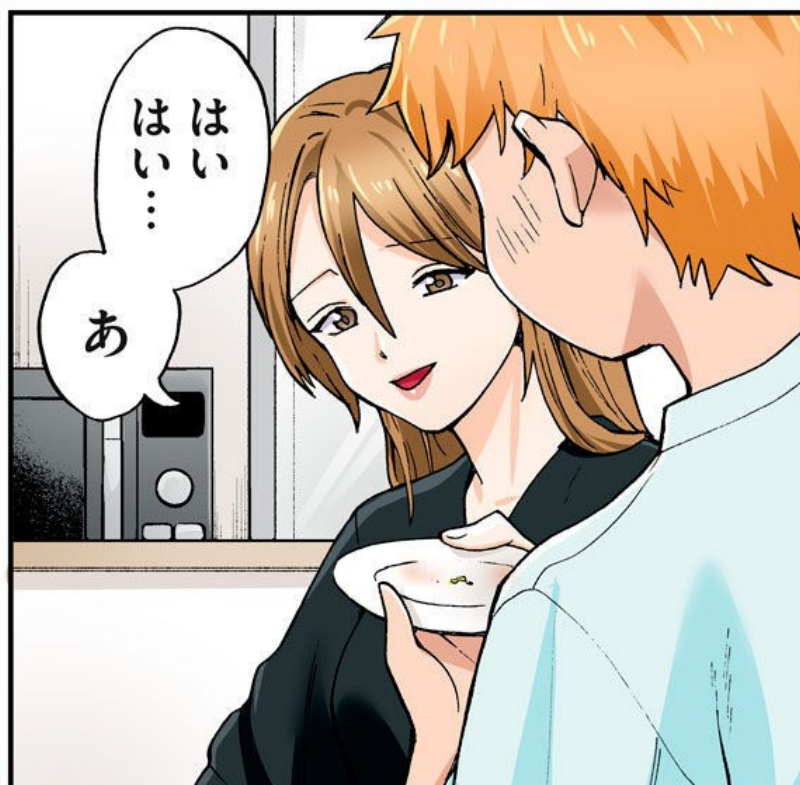


それって…人妻と
2人きりって
ことなんじゃ…

どうせ普段
野菜とかちゃんと
食べてないんでしょう？









でも俺にとっては
自分の親なんかよりも
全然若くて…



なあに
ツヨシったら
そんな物欲しそうな
顔して

あいやっ

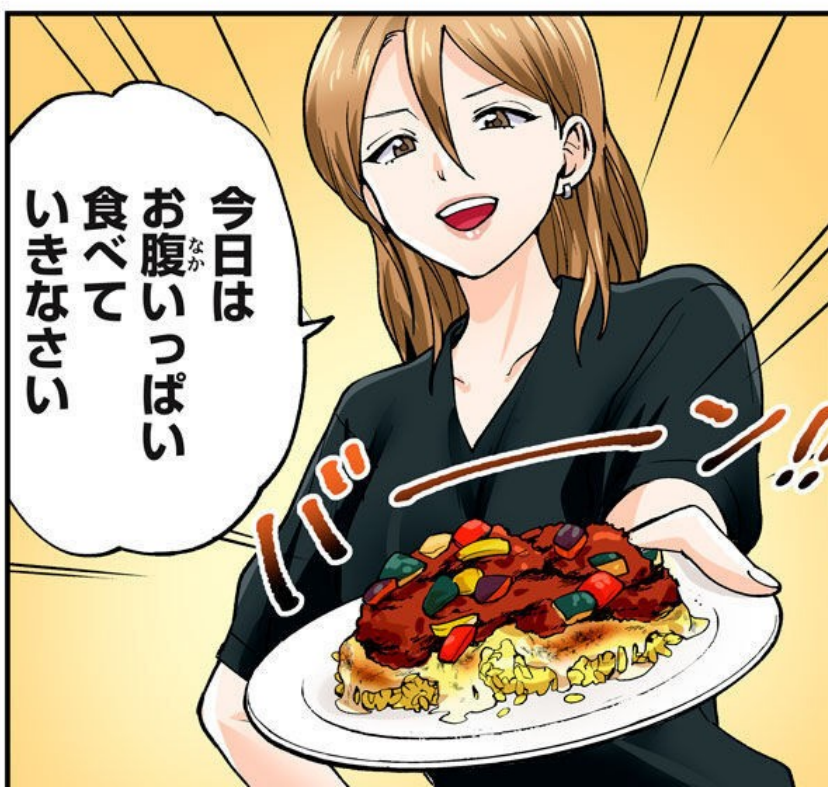
ギョッ



いいわよ
若いんだから…

えっ？

今日は
お腹^{なか}いっぱい
食べて
いきなさい





悪いよな…
向こうはこっちを
子供扱いなのに
こんな目で見ちゃ



ほんと
いい食べっぷり…

ありや
もう空か



あじゃあ
俺そろそろ…

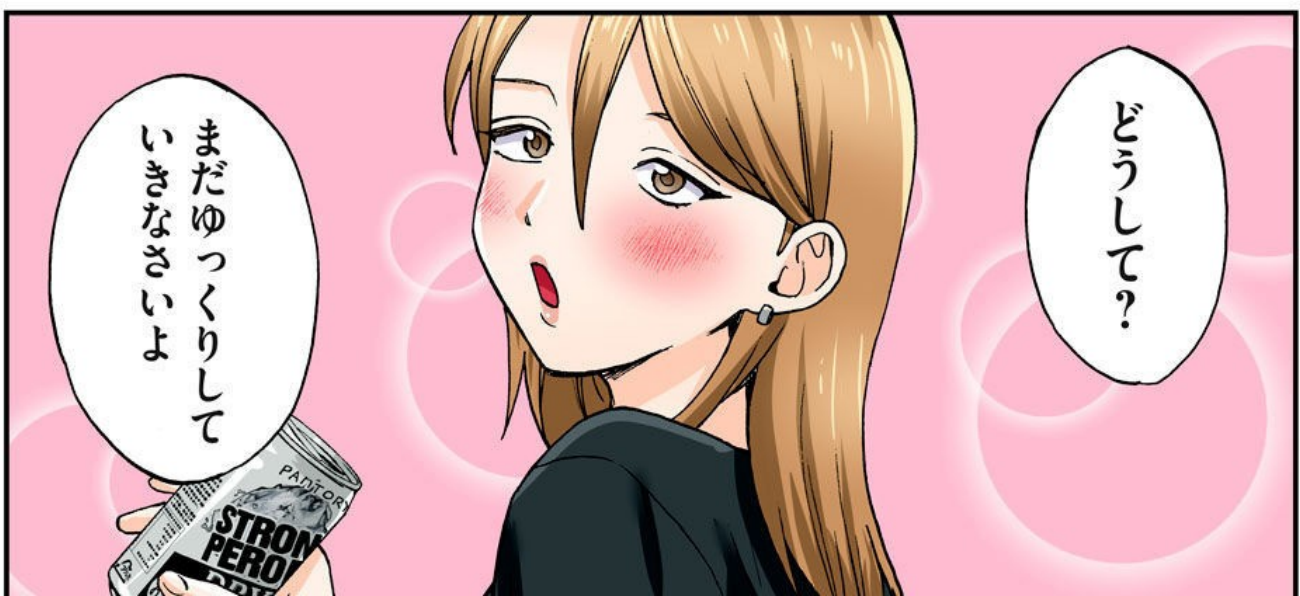
ガタ

髪切ってもらって
ご馳走にもなって
長居しちゃ
悪いからな…



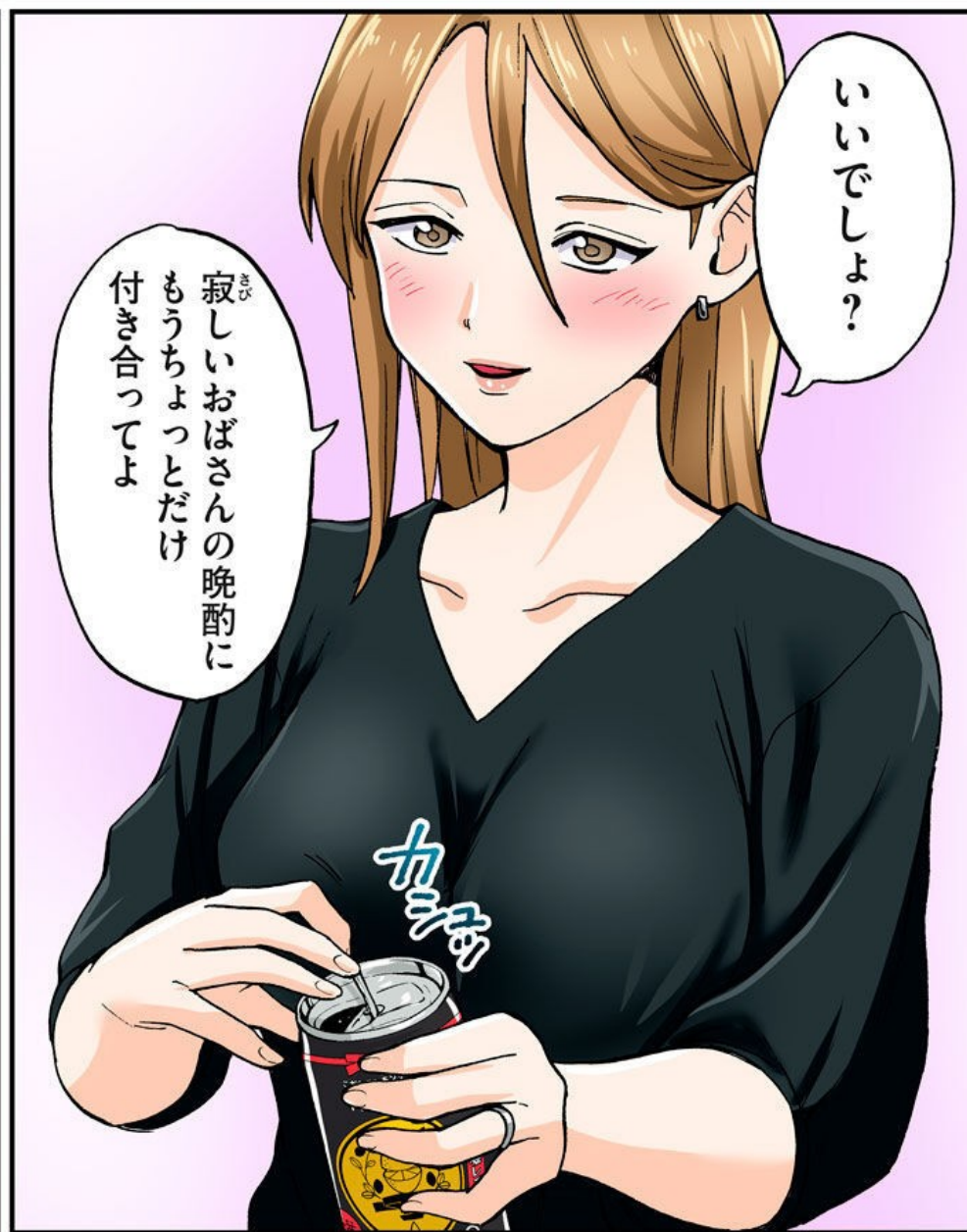
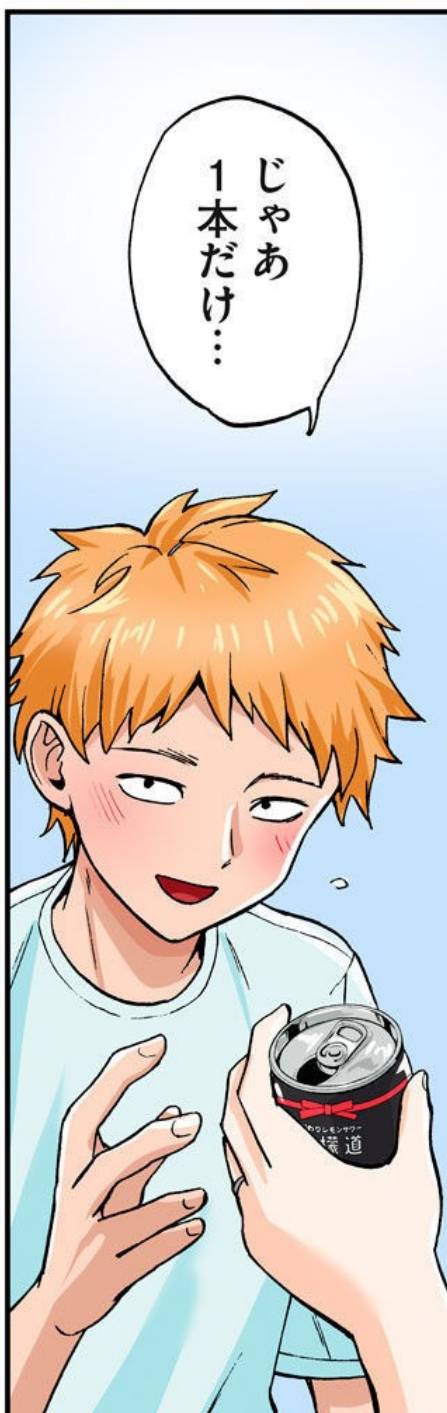
ごちそうさま
でしたー

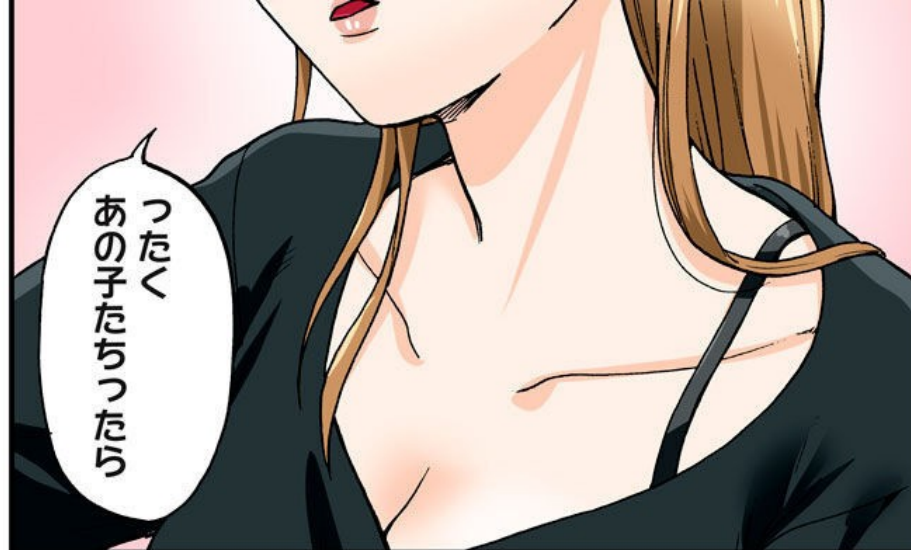
おそまつ
さまあ



どうして？

まだゆっくりして
いきなさいよ





つたく
あの子たちったら



娘は旦那の
実家の方に家買っし
息子は地方に
就職するし

キラ

キラ
PONG

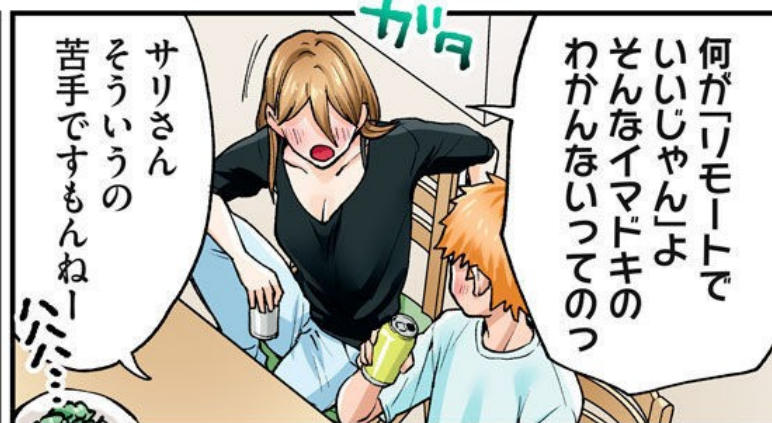


一度家出てつたつきり
全然顔見せにも
来ないんだから



はいはい
あたしは機械音痴の
アラフォーおばさん
ですよーだ

いやそんな…



何が「リモート」で
いいじゃん「よ
そんなイマドキの
わかんないってのっ

サリさん
そういうの
苦手ですもんねー

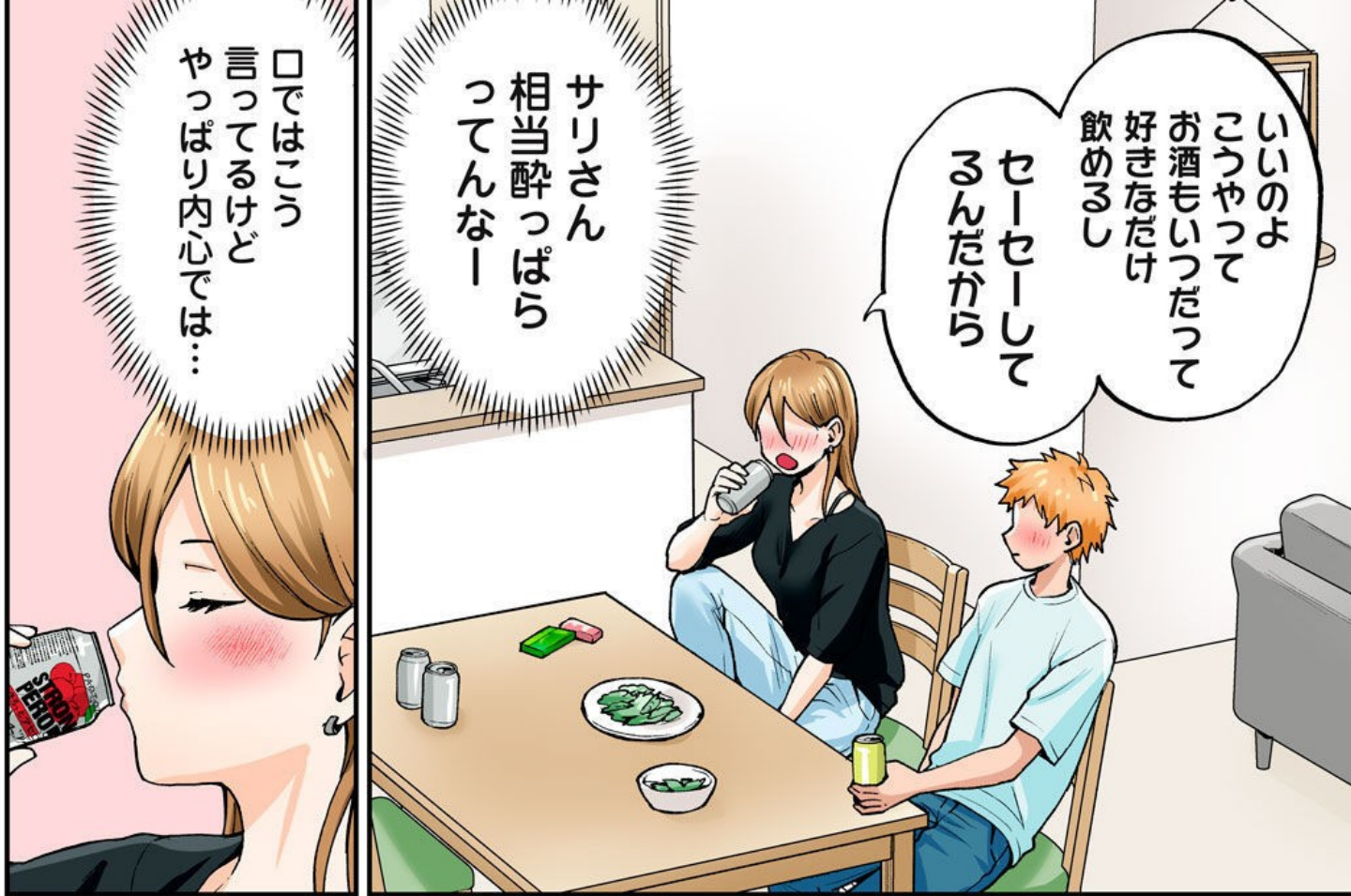
ガッ

いいのよ
こうやって
お酒もいつだって
好きだから
飲めるし

セーセーして
るんだから

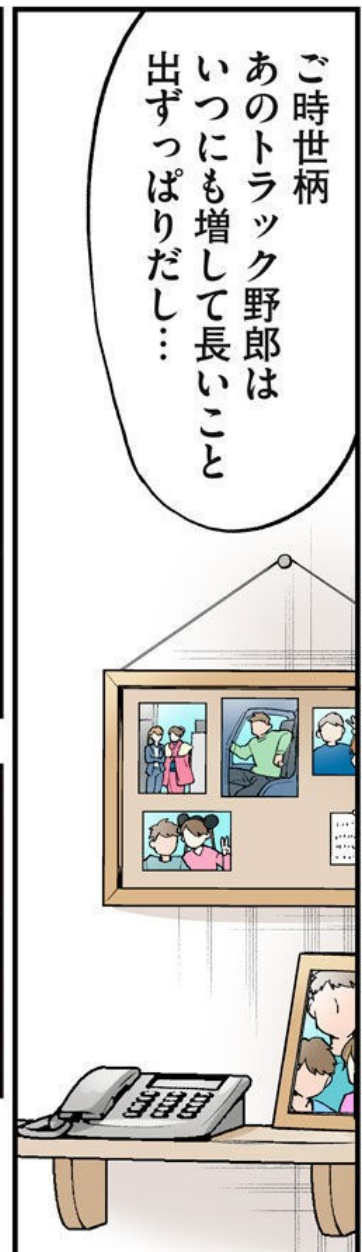
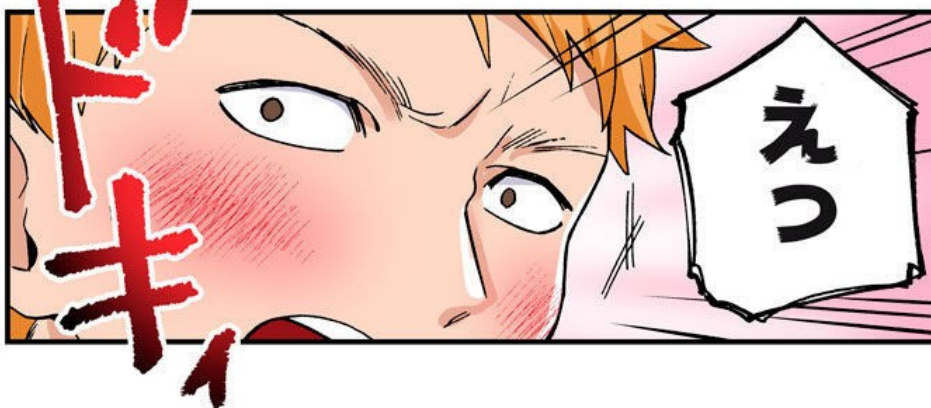
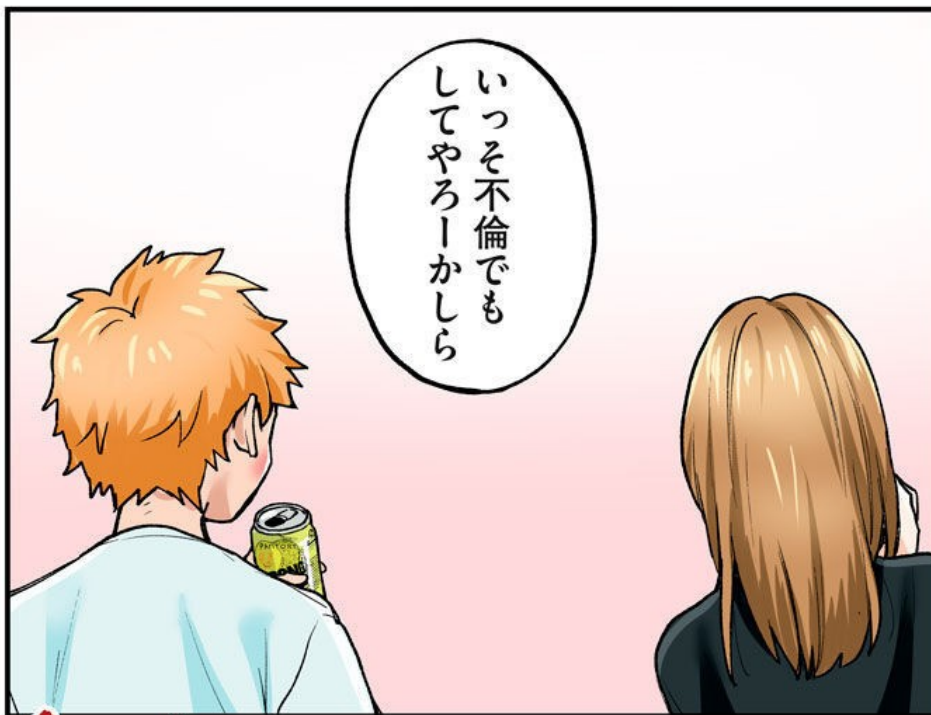
サリさん
相当酔っぱら
ってんなー

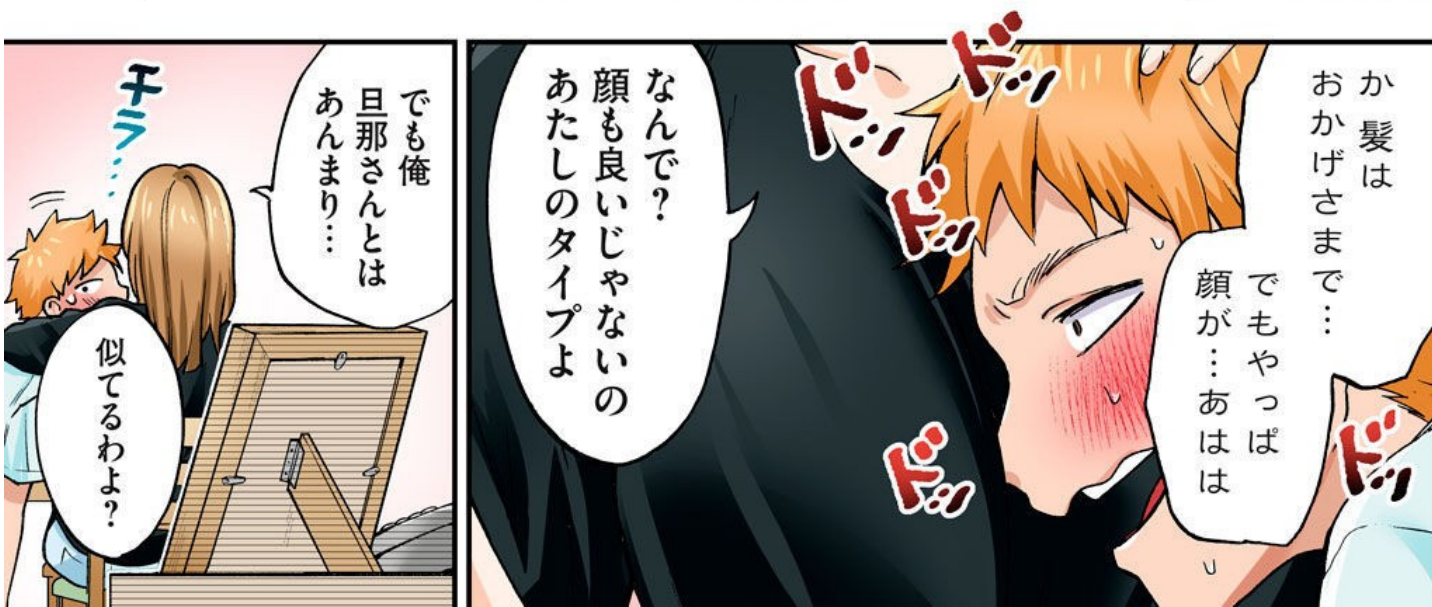
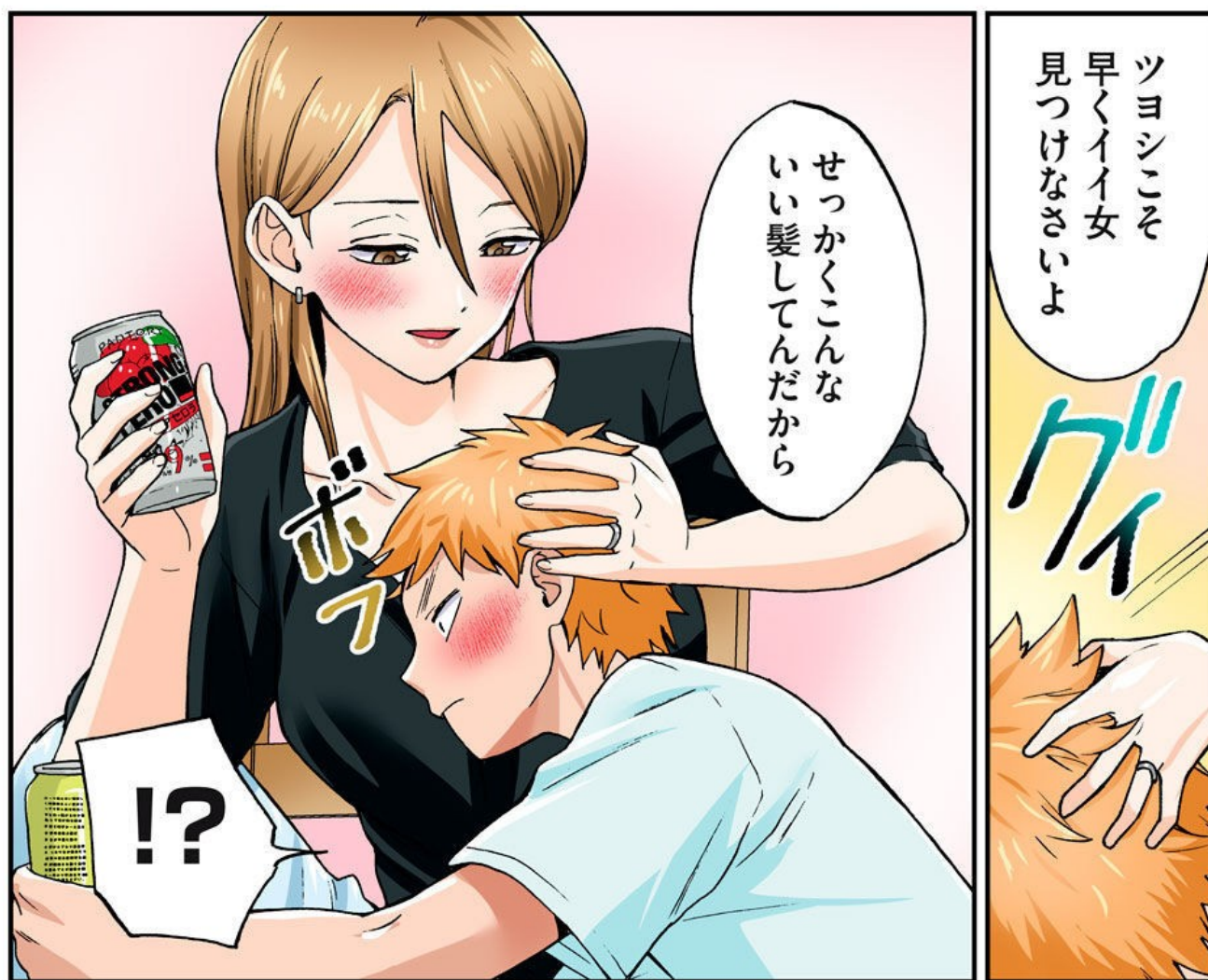
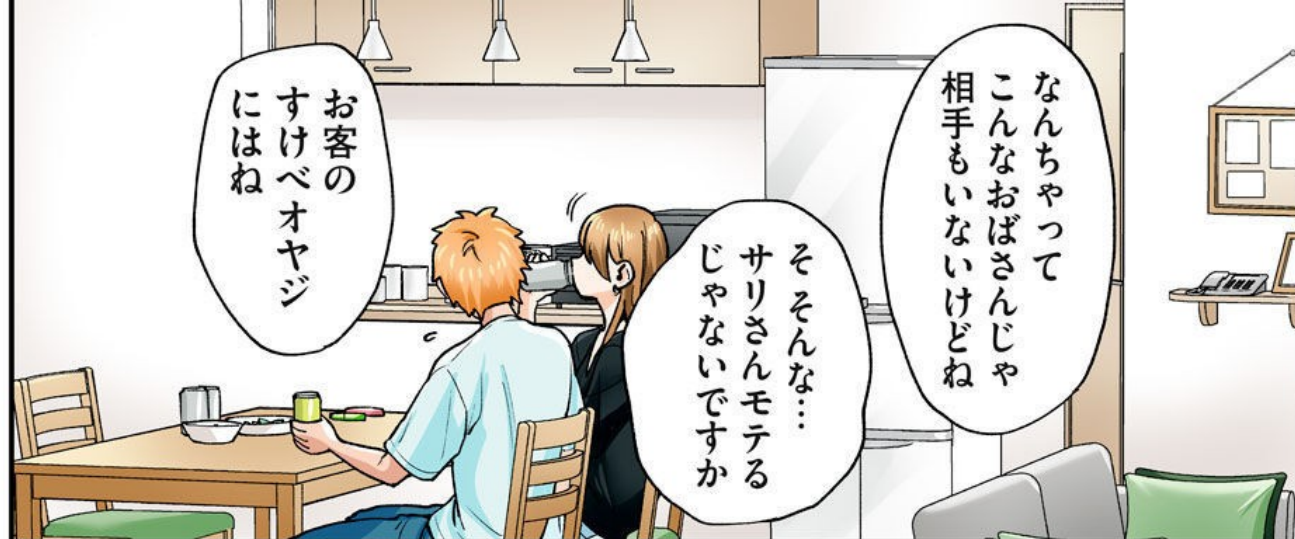
口ではこう
言ってるけど
やっぱり内心では…

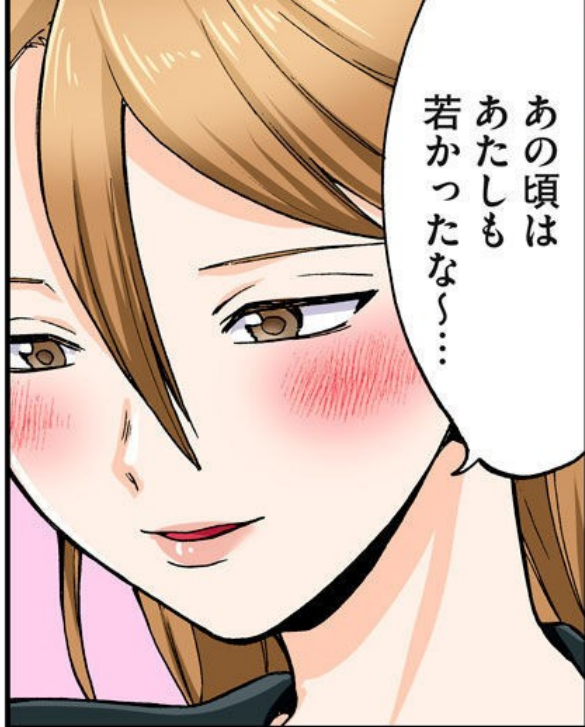


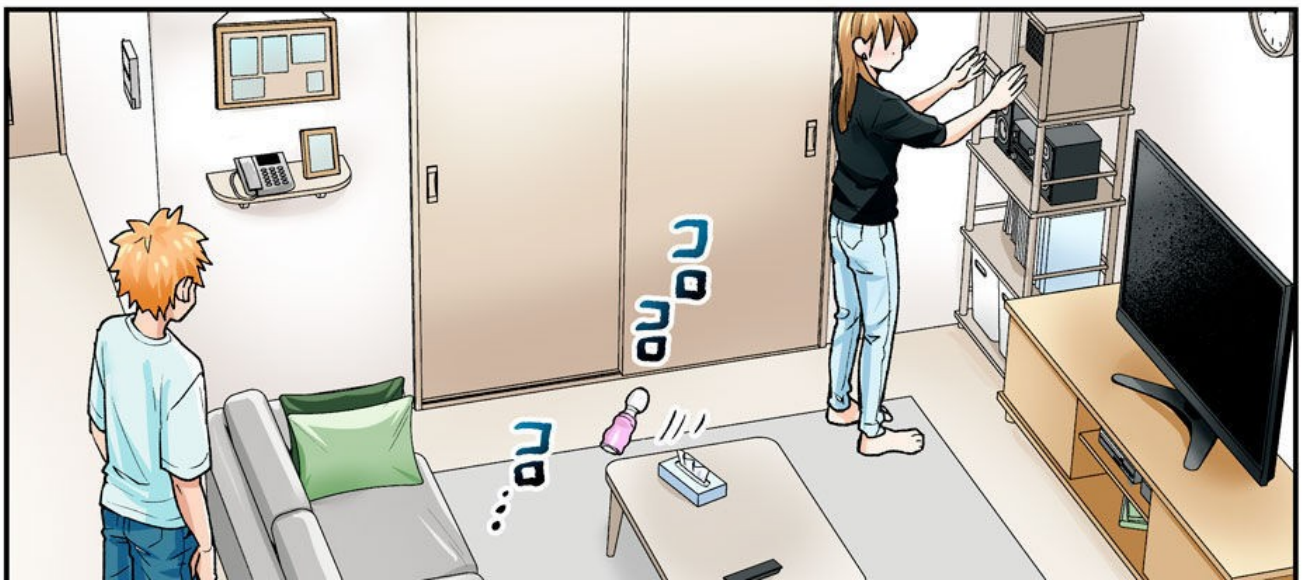
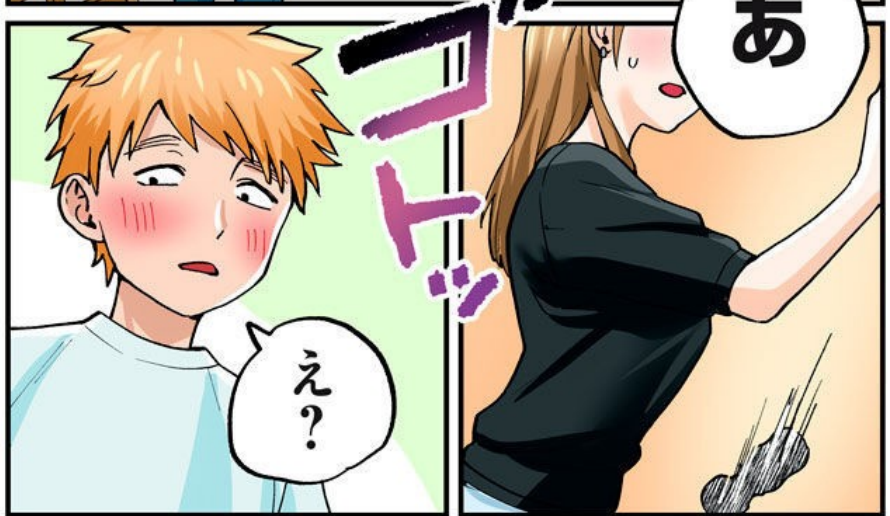
ご時世柄
あのトラック野郎は
いつにも増して長いこと
出ずっぱりだし…

いっそ不倫でも
してやろーかしら

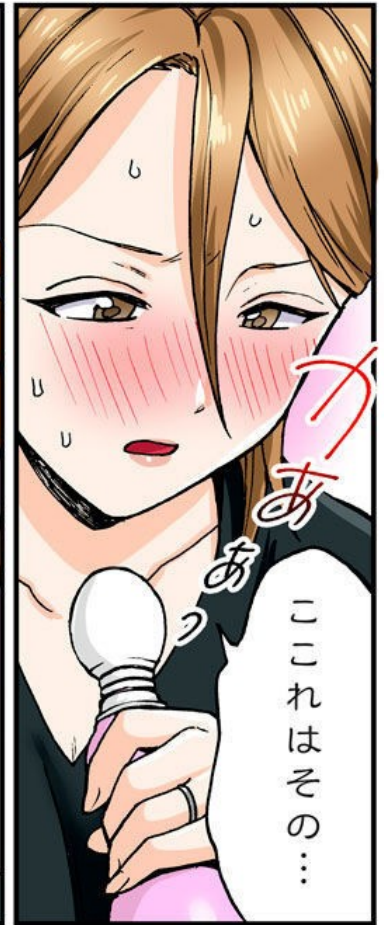


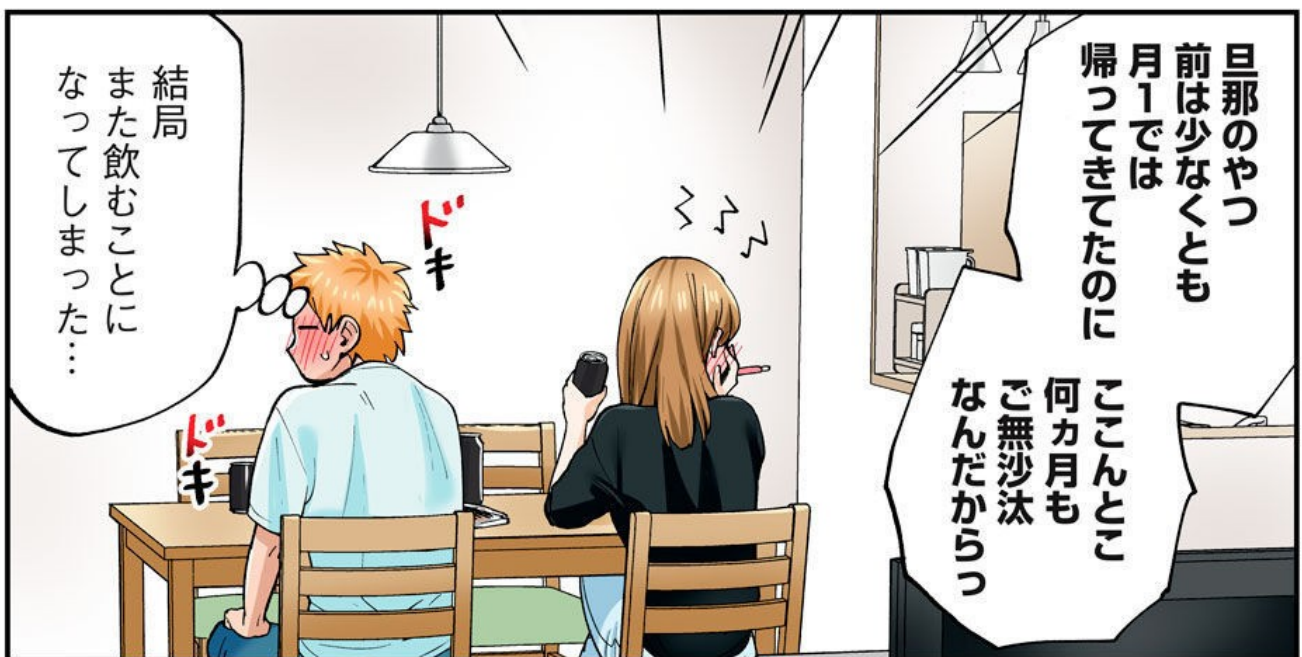
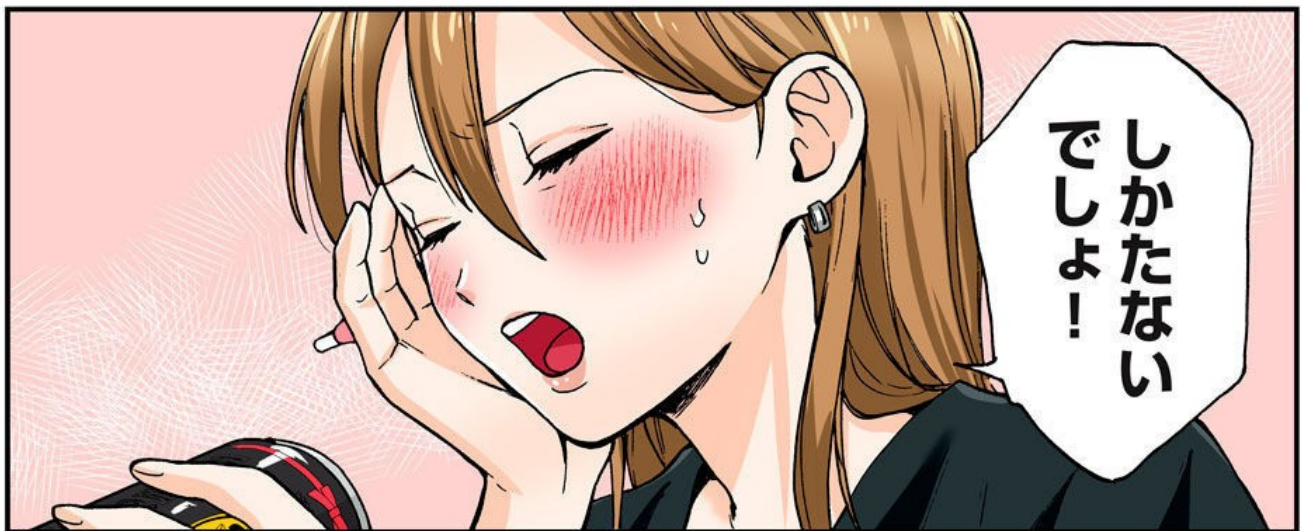
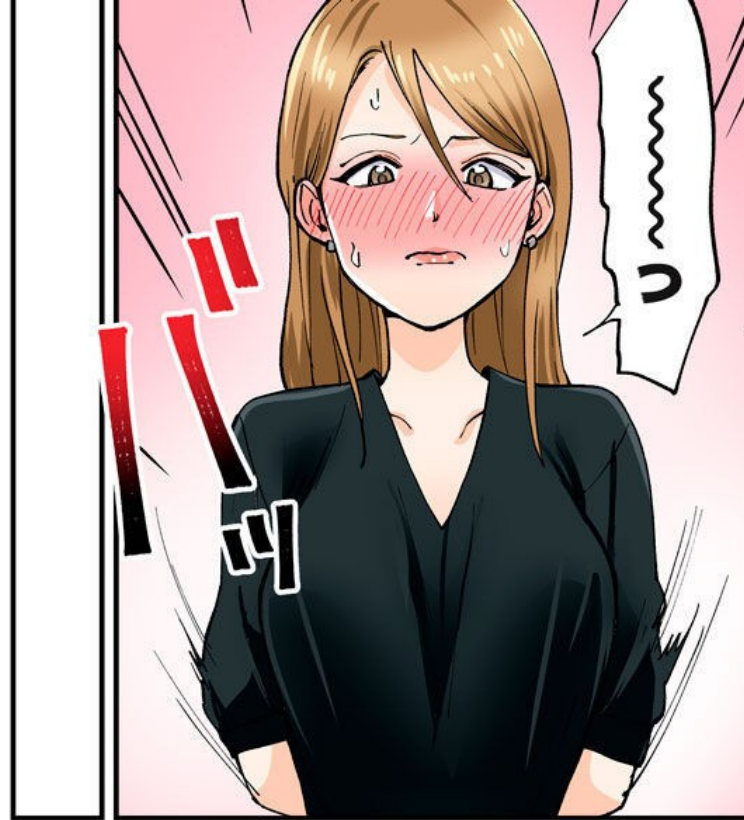
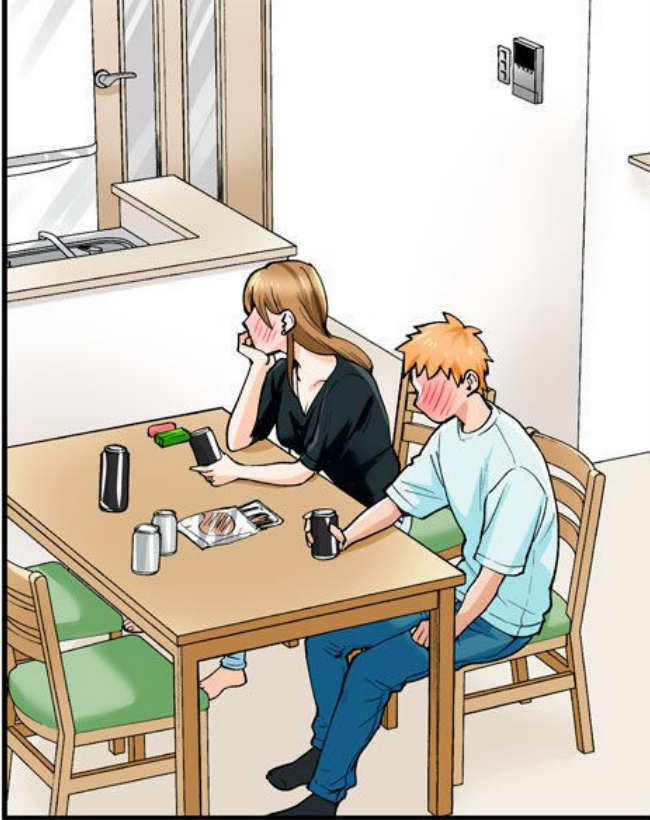


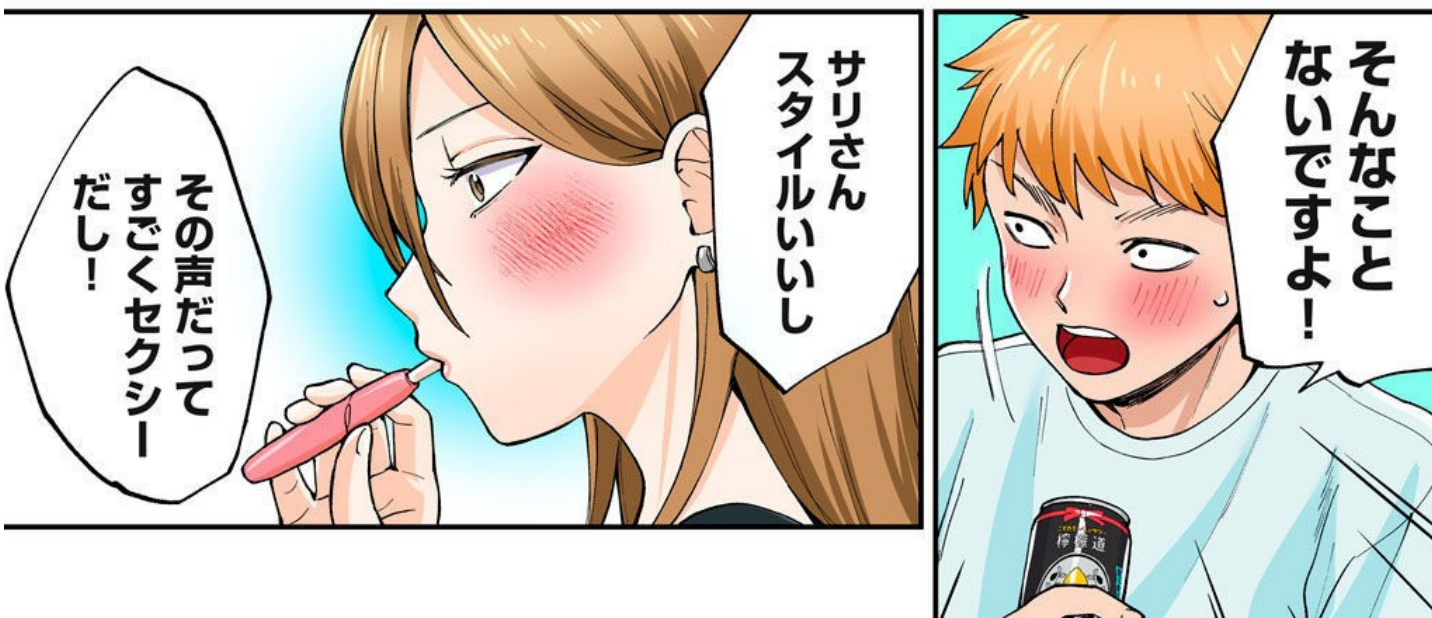
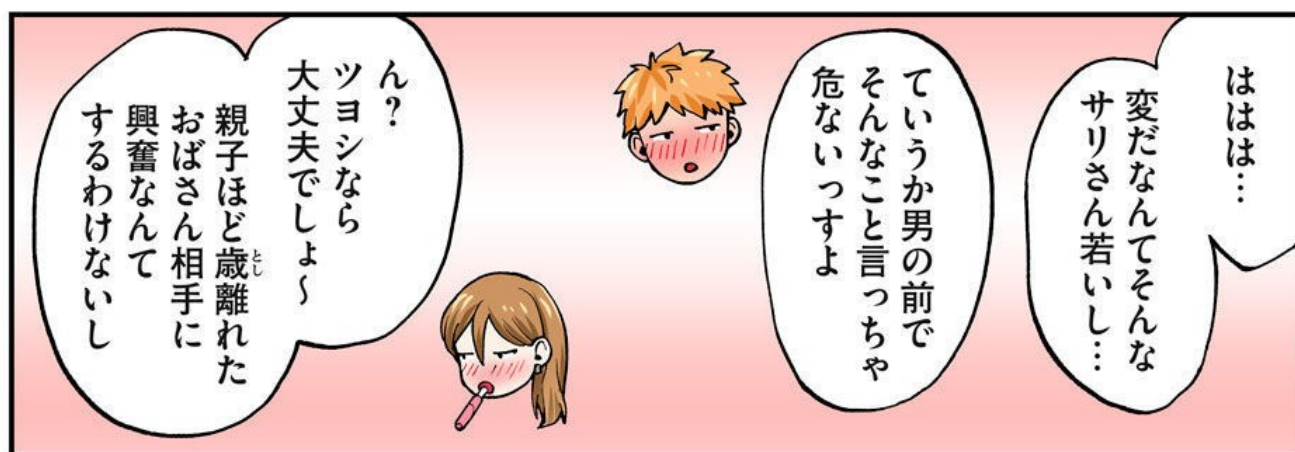
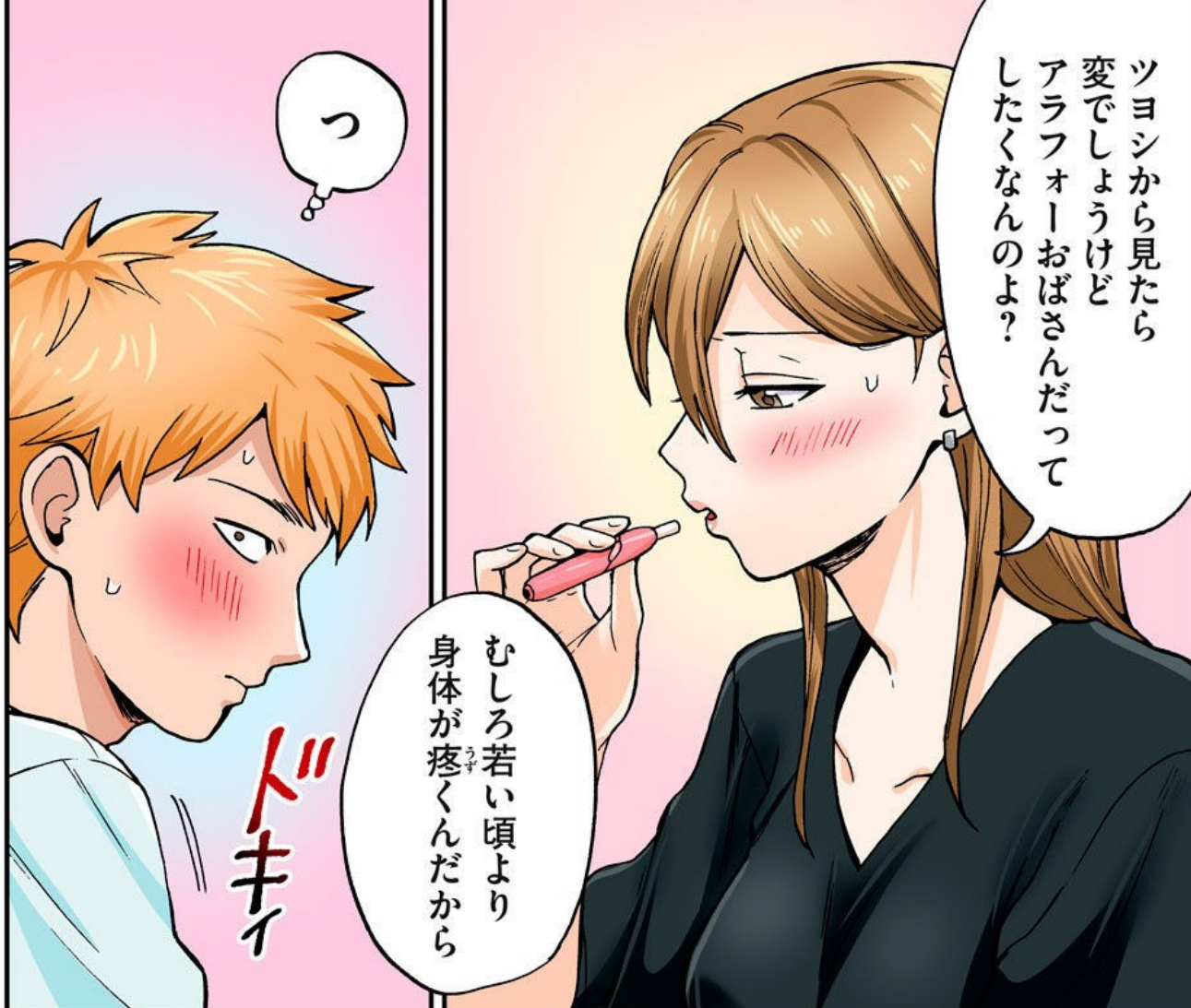


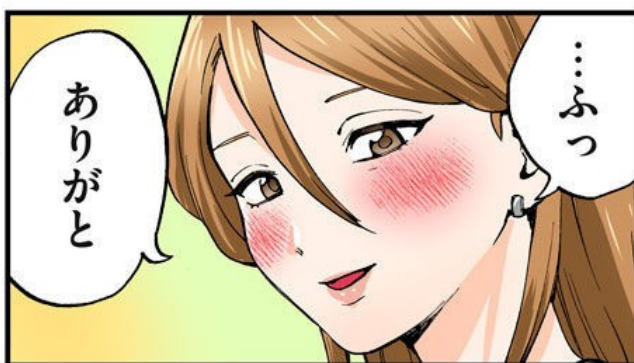
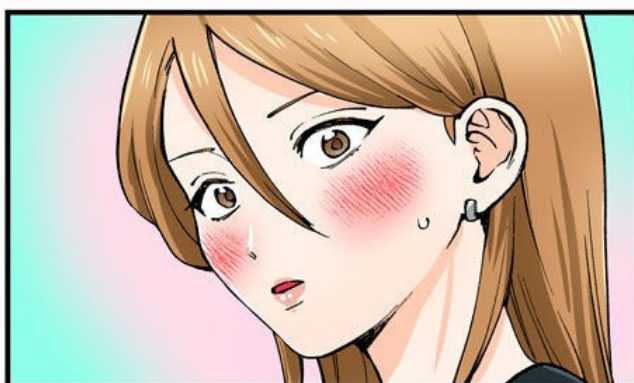
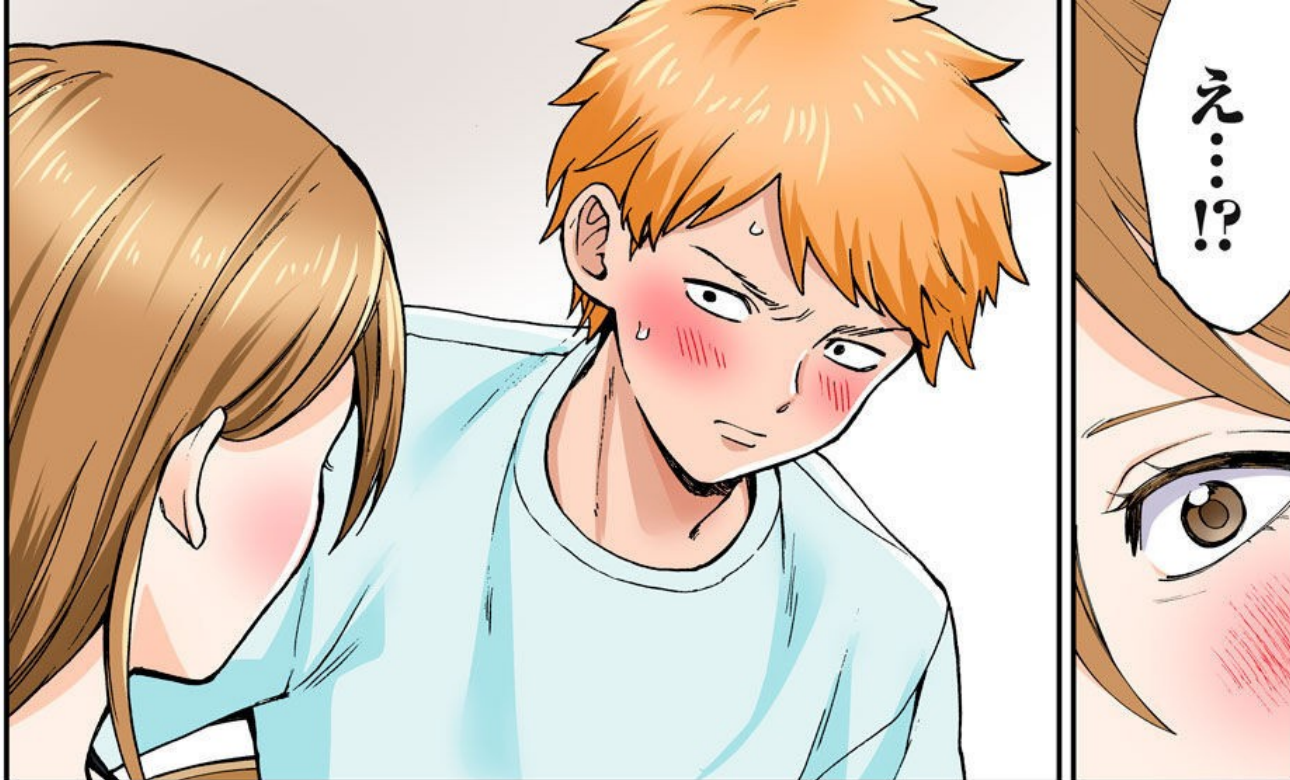


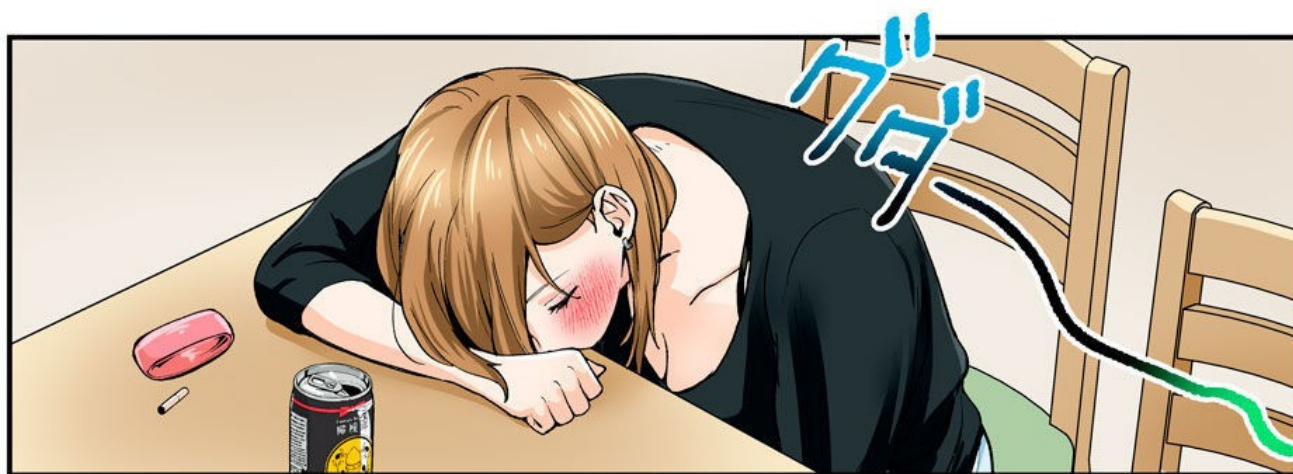
人妻の唇は
缶チューハイの
味がして

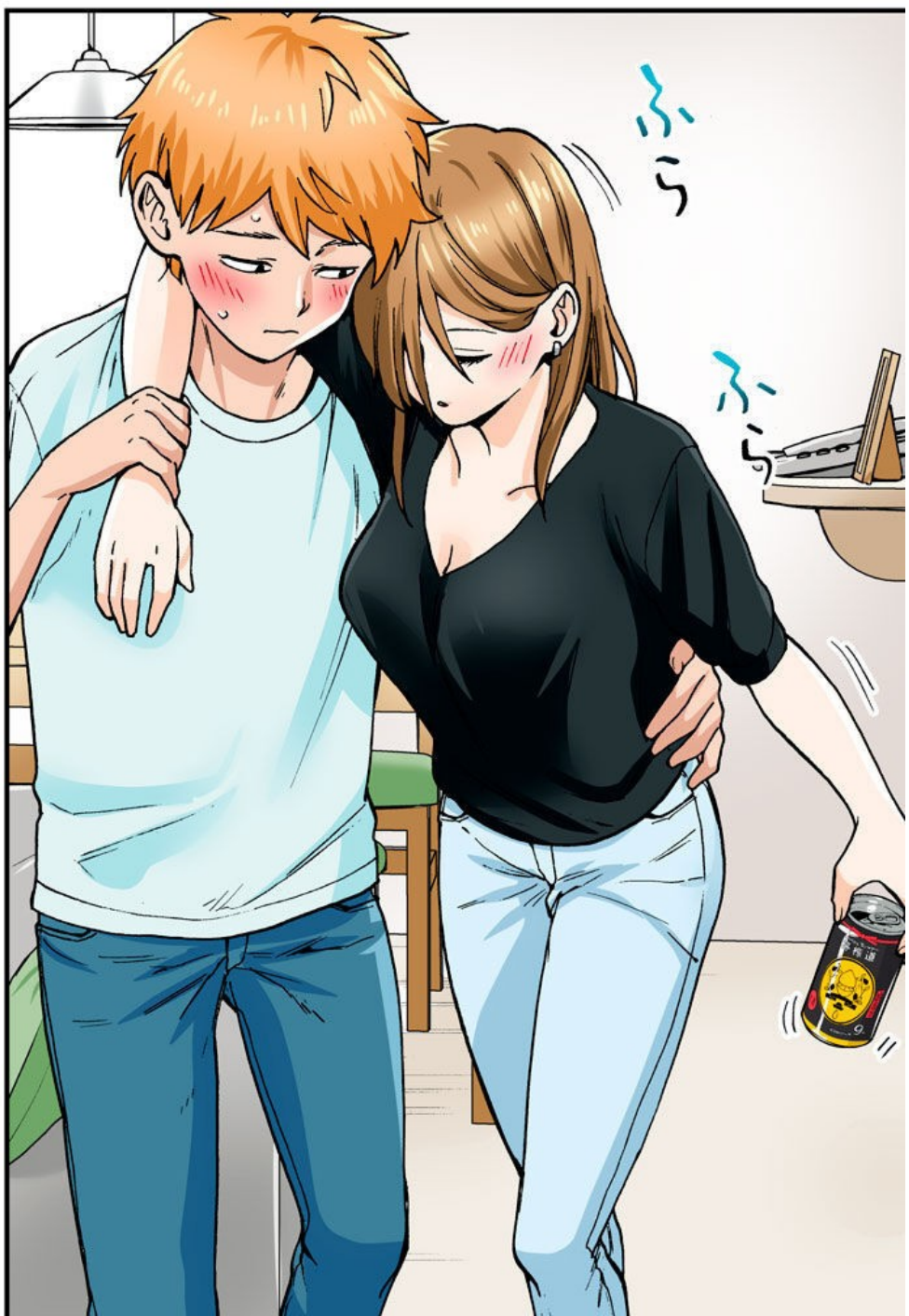
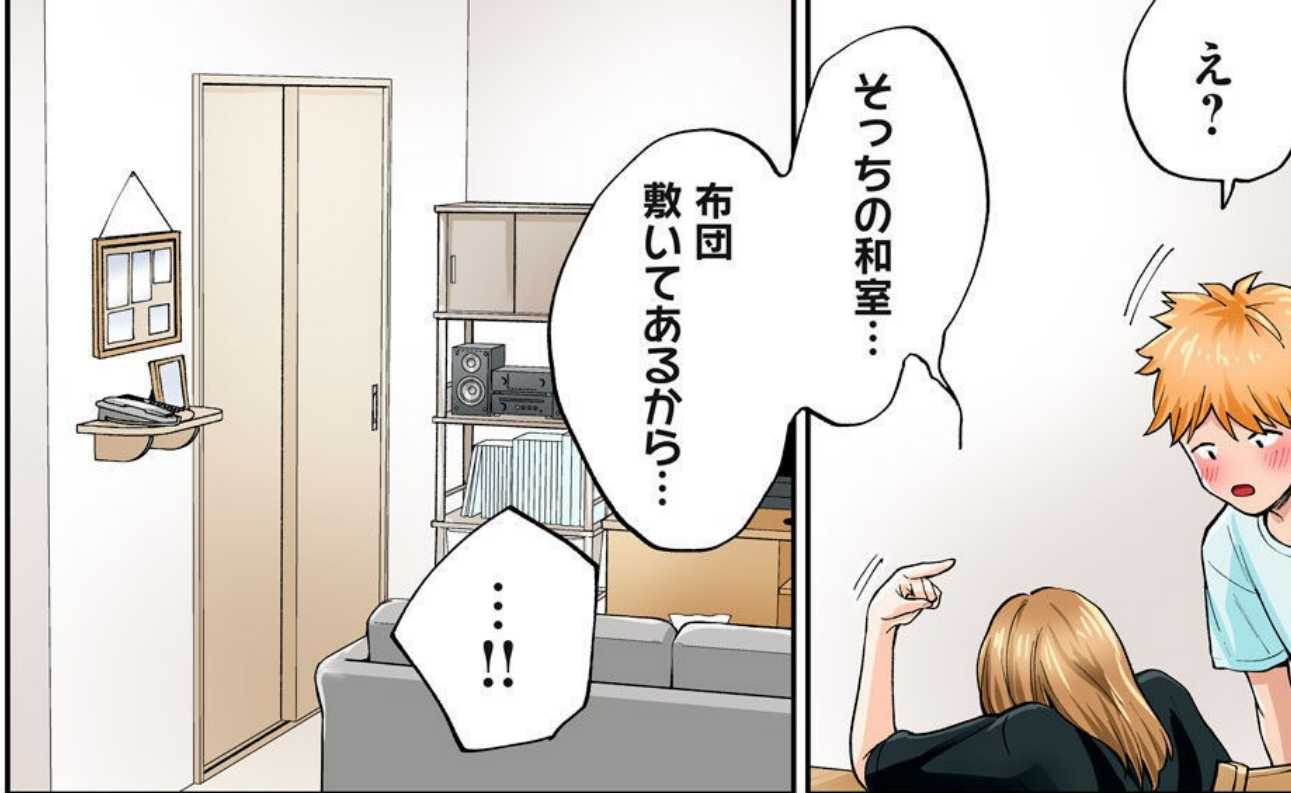


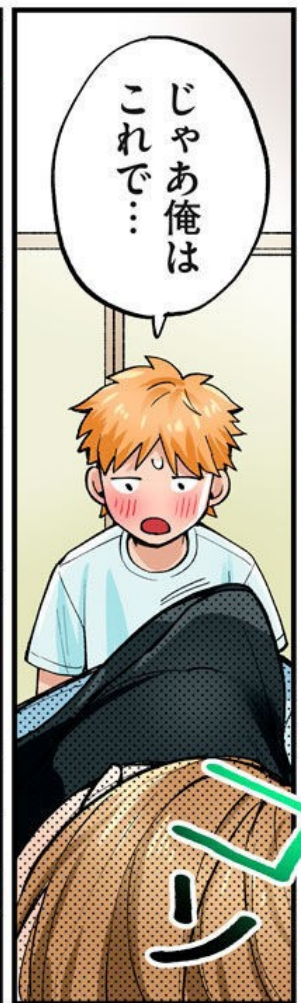
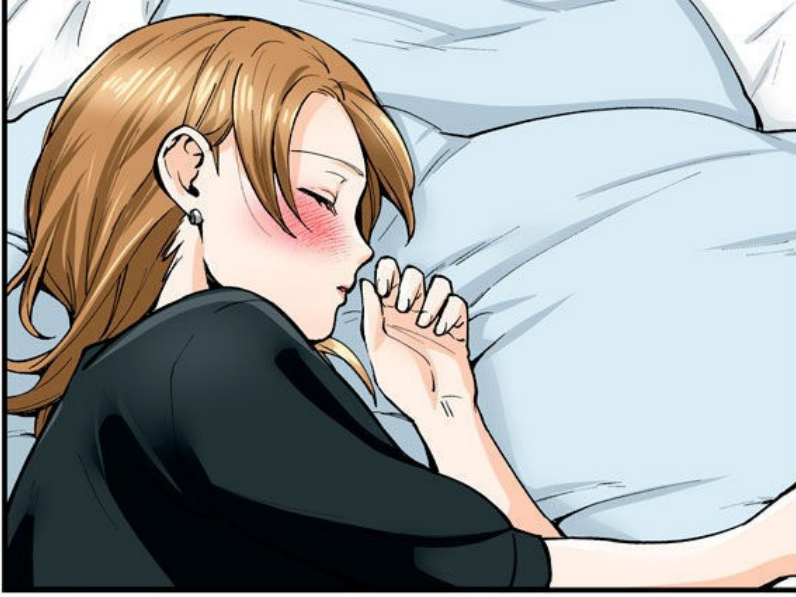






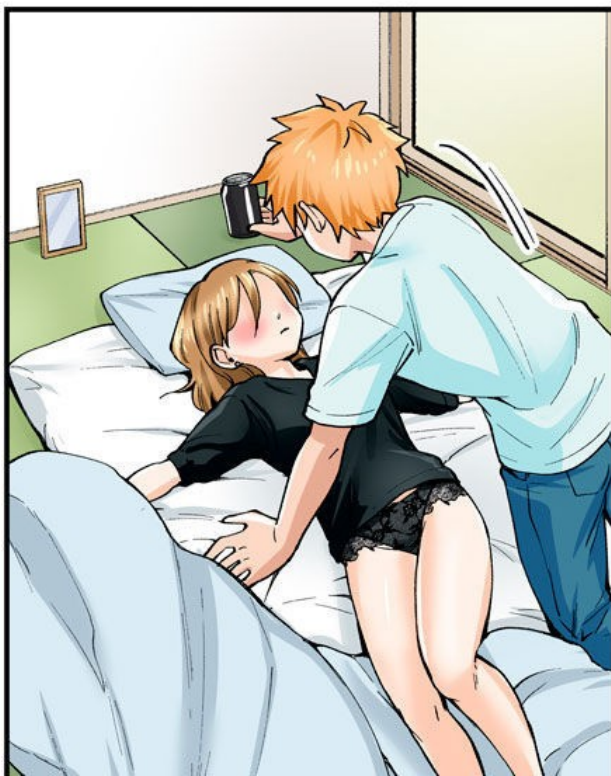
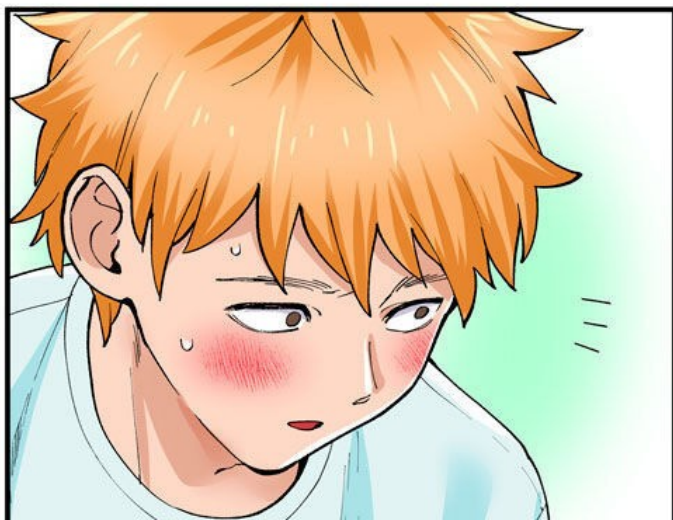


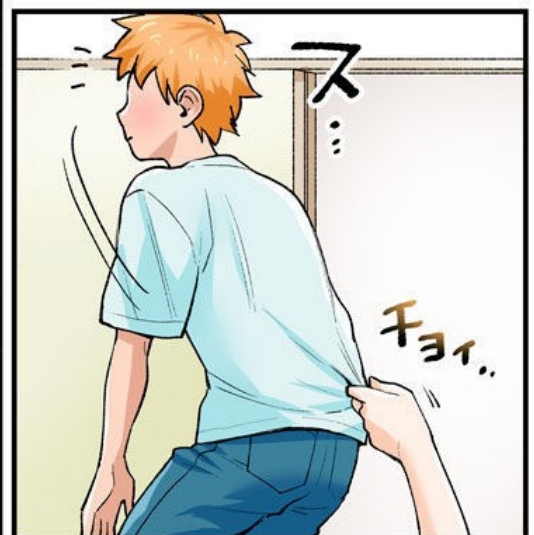
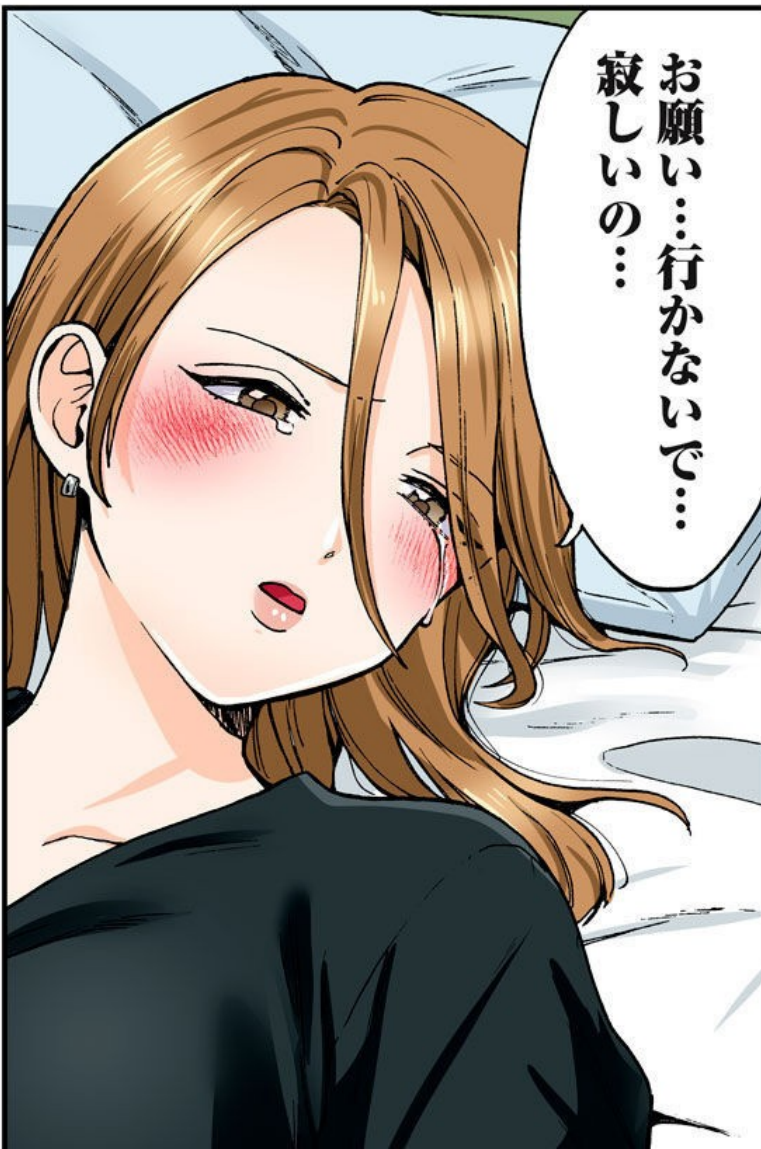
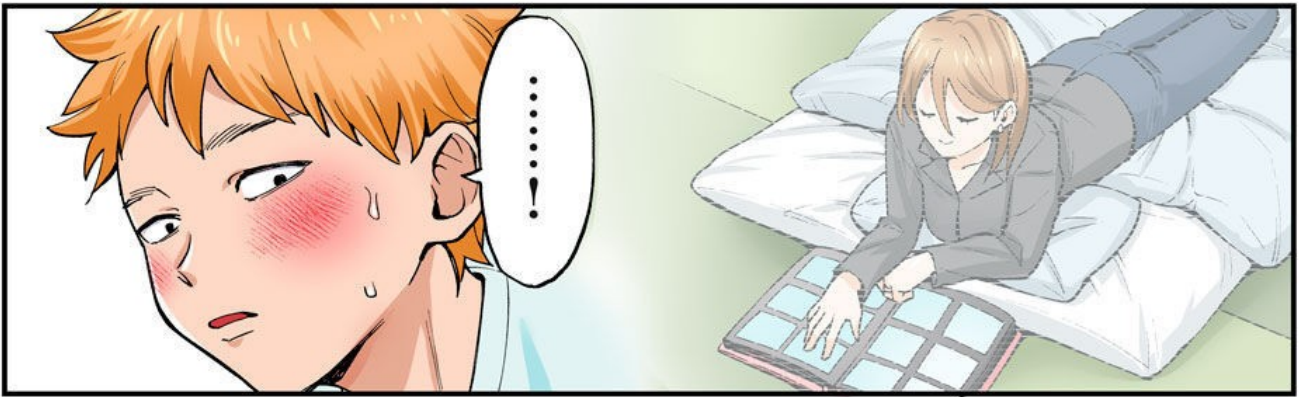
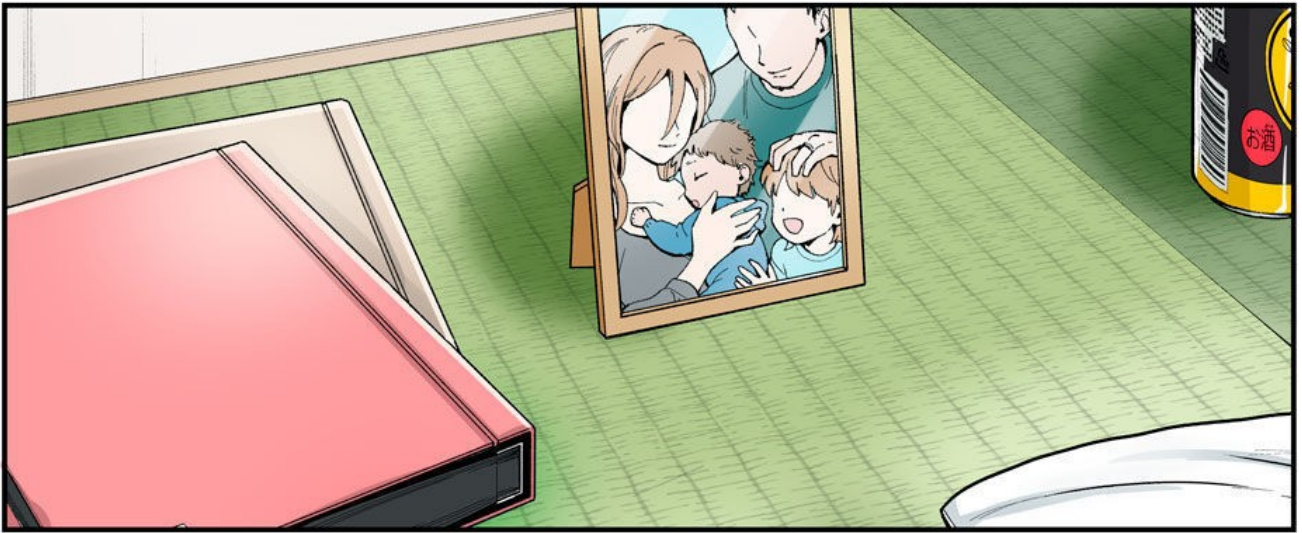


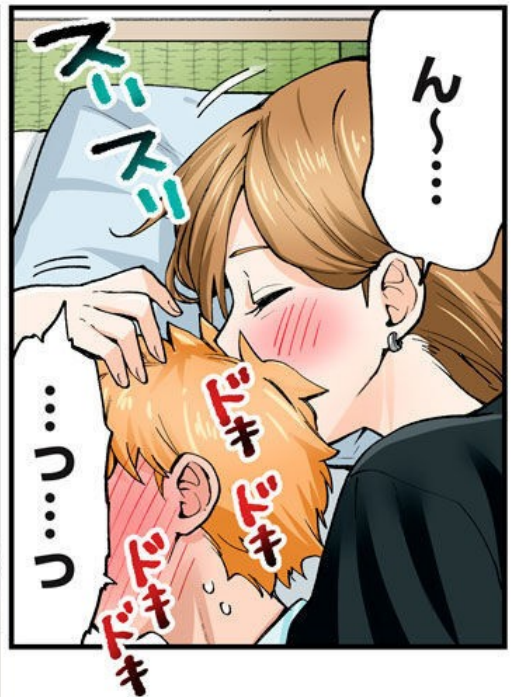
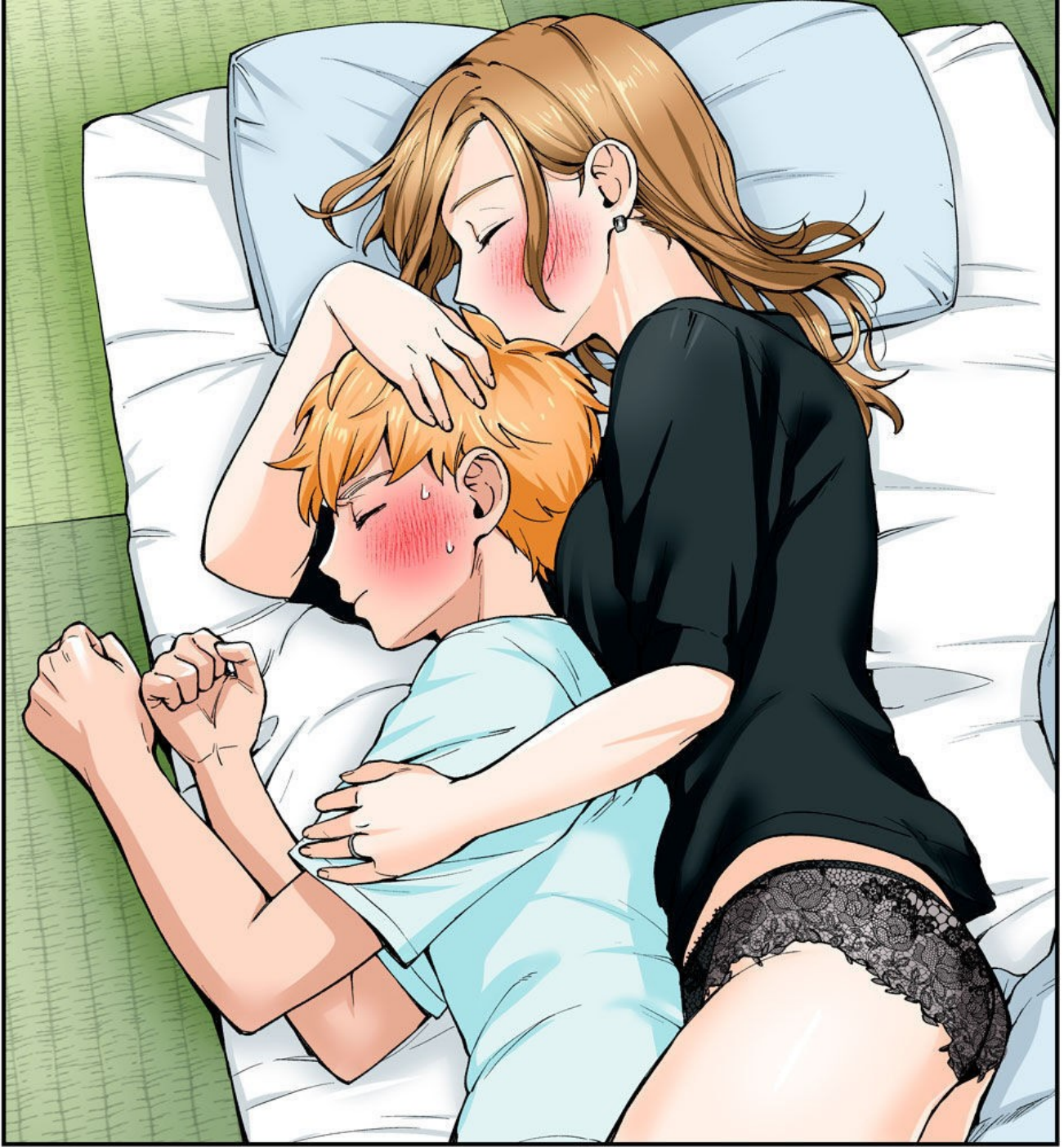


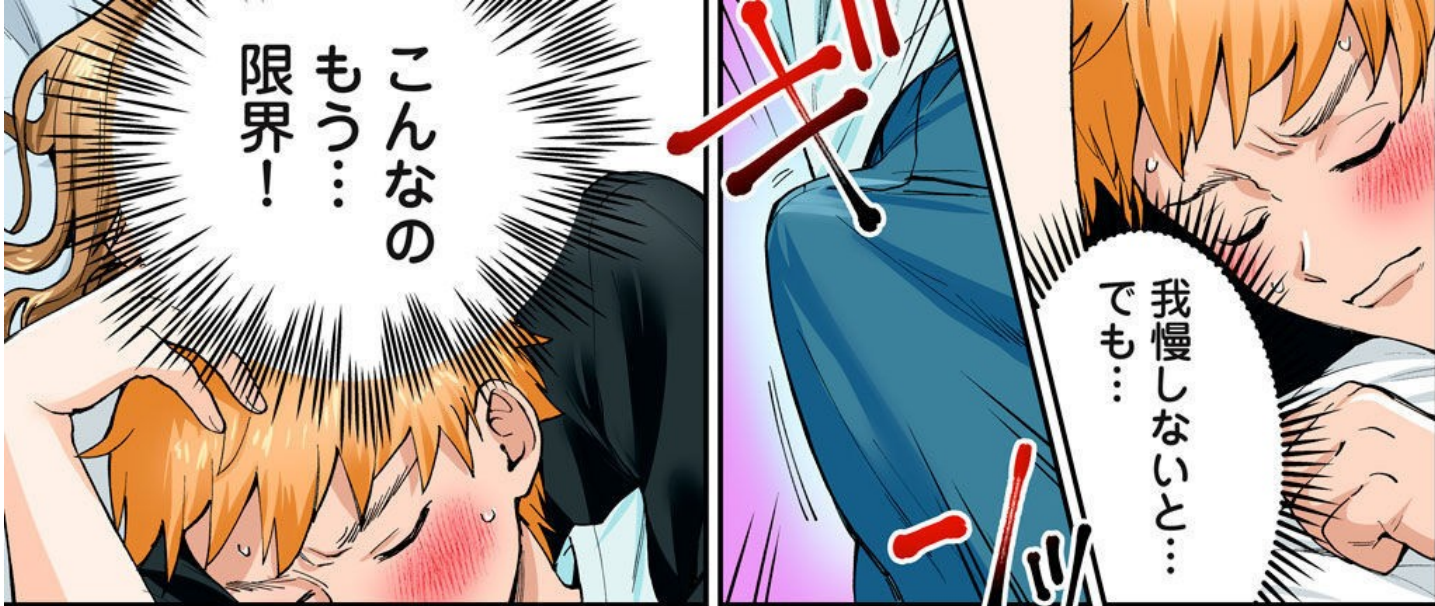
一緒に寝よーよ
添い寝して
あげるからさー

添い寝って…
サリさん
冗談ですよ









こんなの
もう…
限界！

我慢しないと…
でも…



ツヨシは
優しいな…



あたしがもう
10個も若ければ…
アンタみたいな男
ほっとかなかった
んだけど



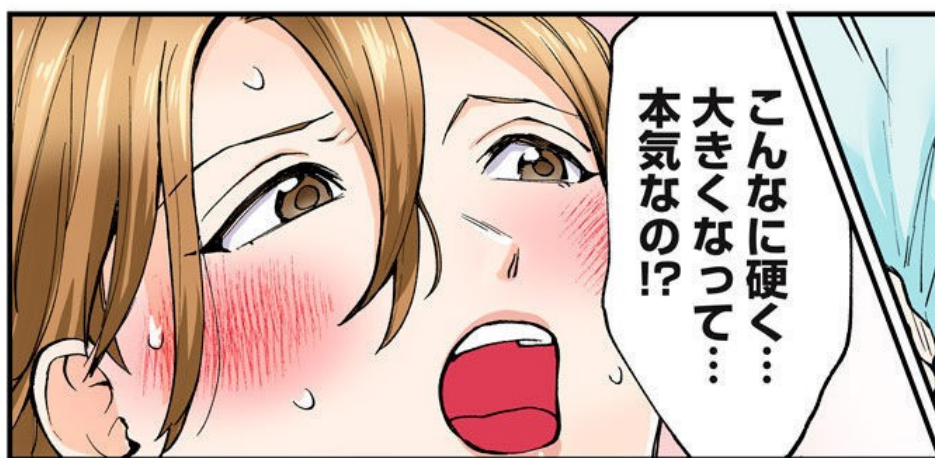
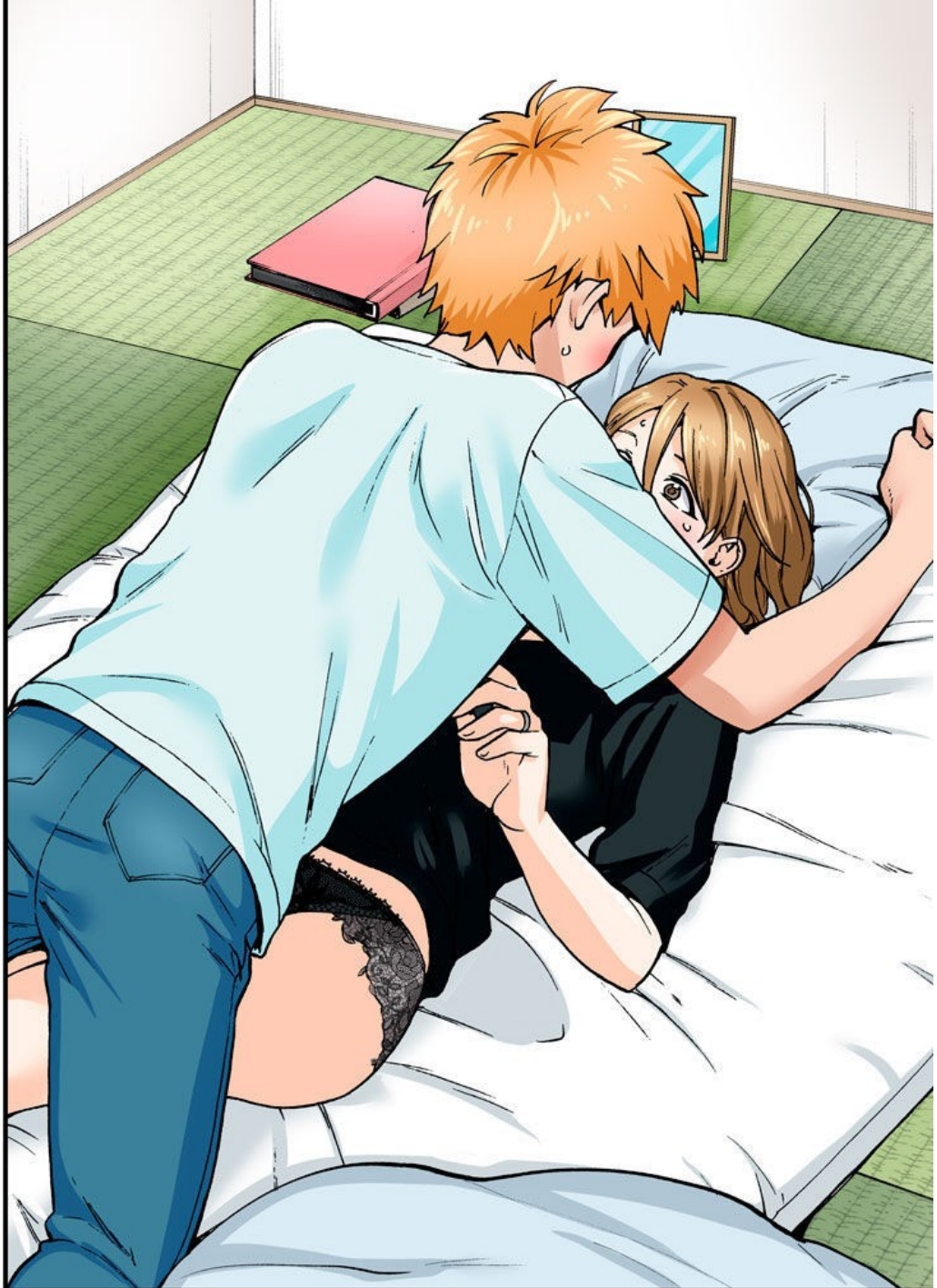
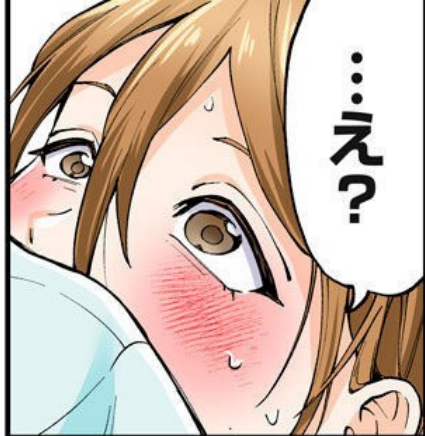
無理やり引き止めて
悪かったね

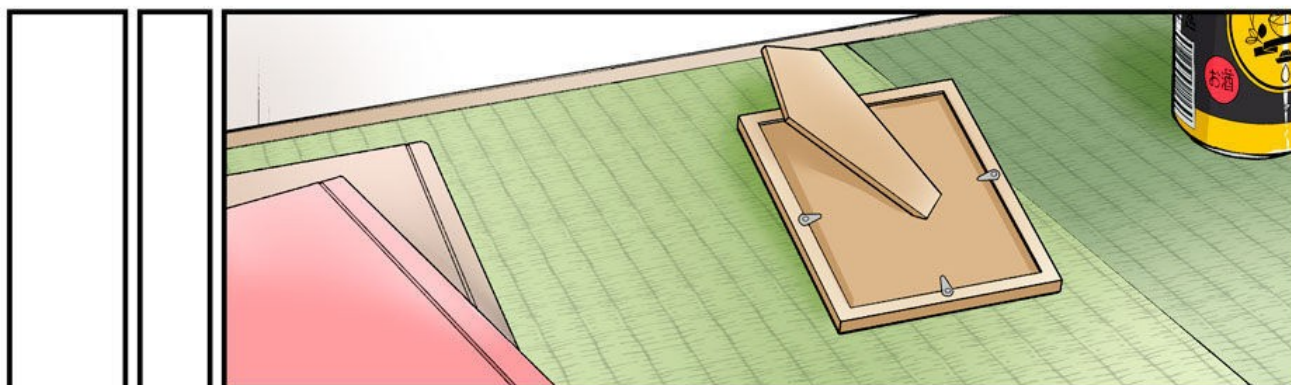
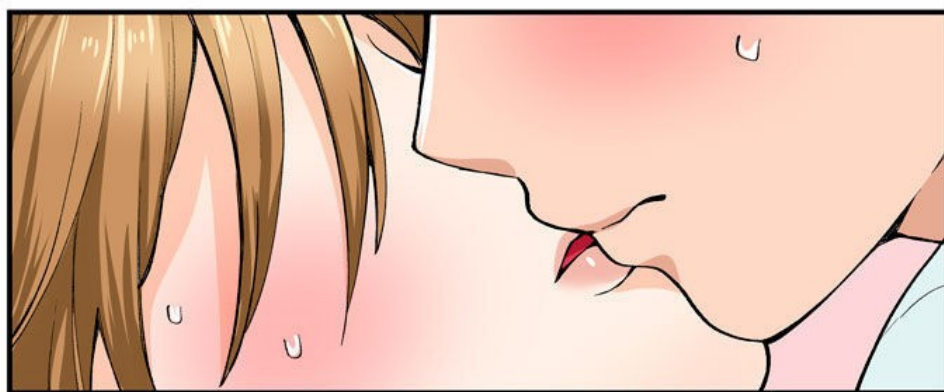
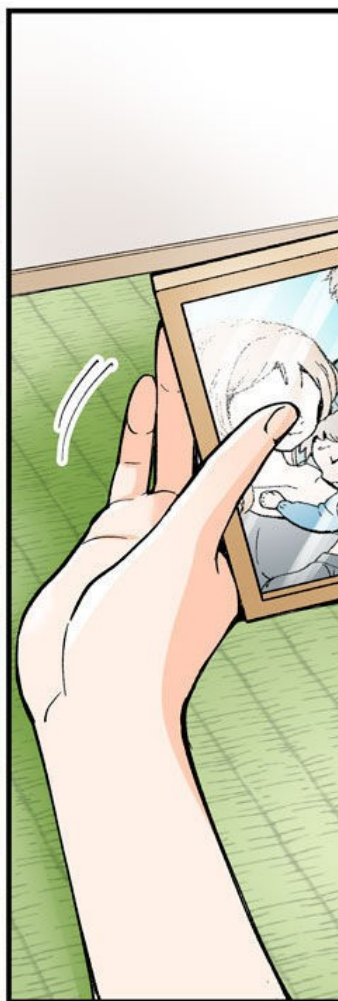
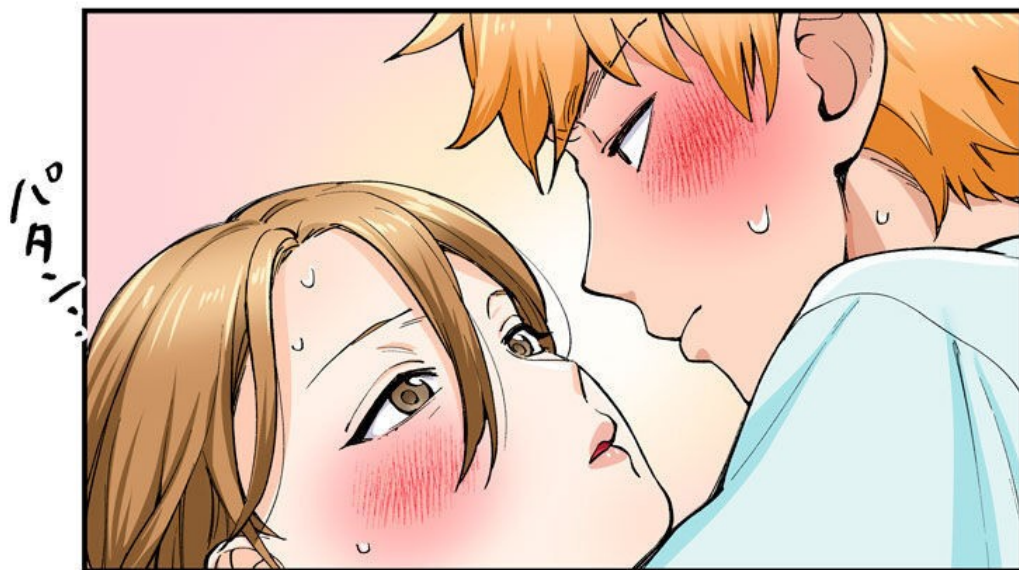
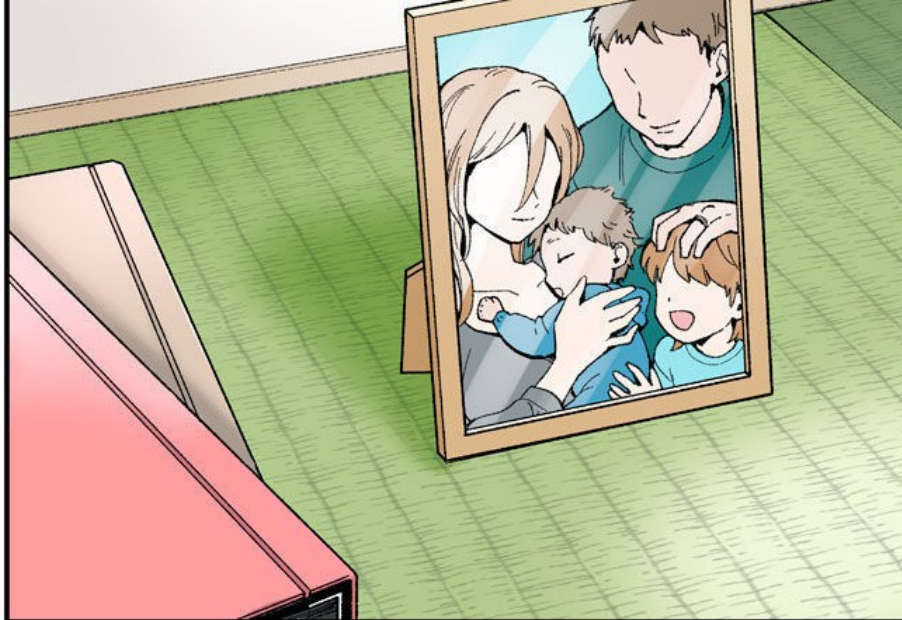
ほら
もう帰んなよ—

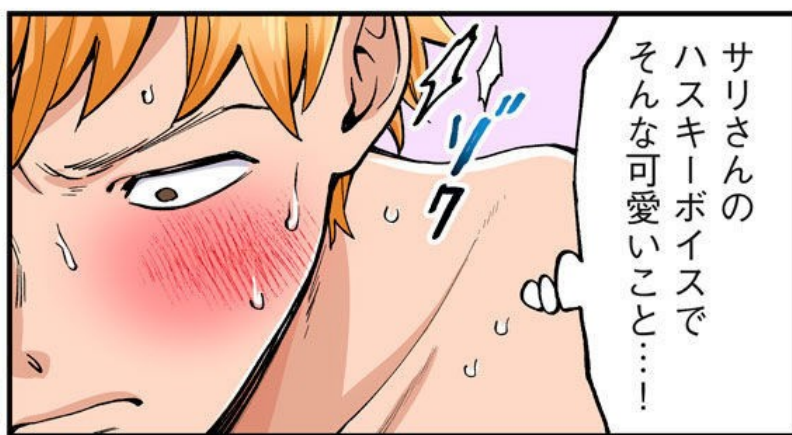
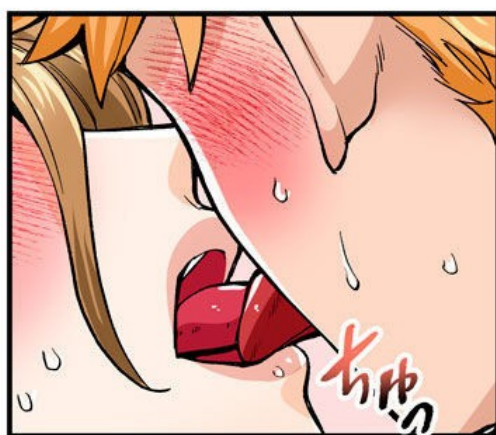
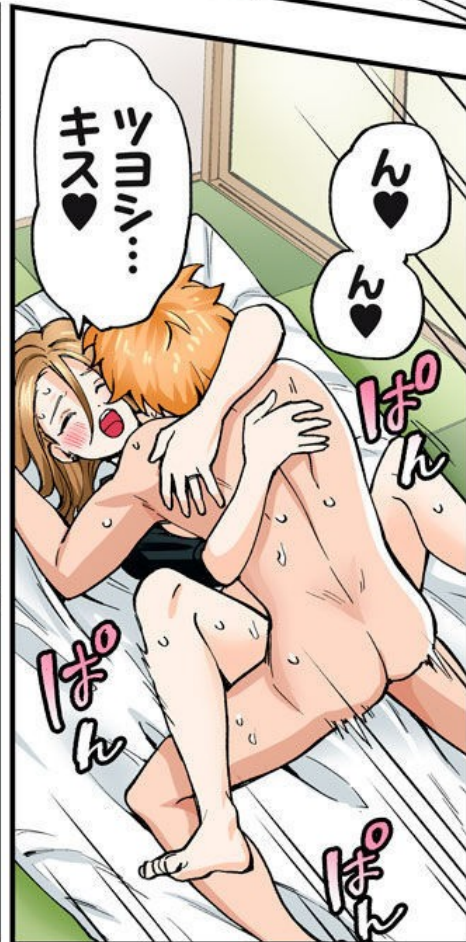
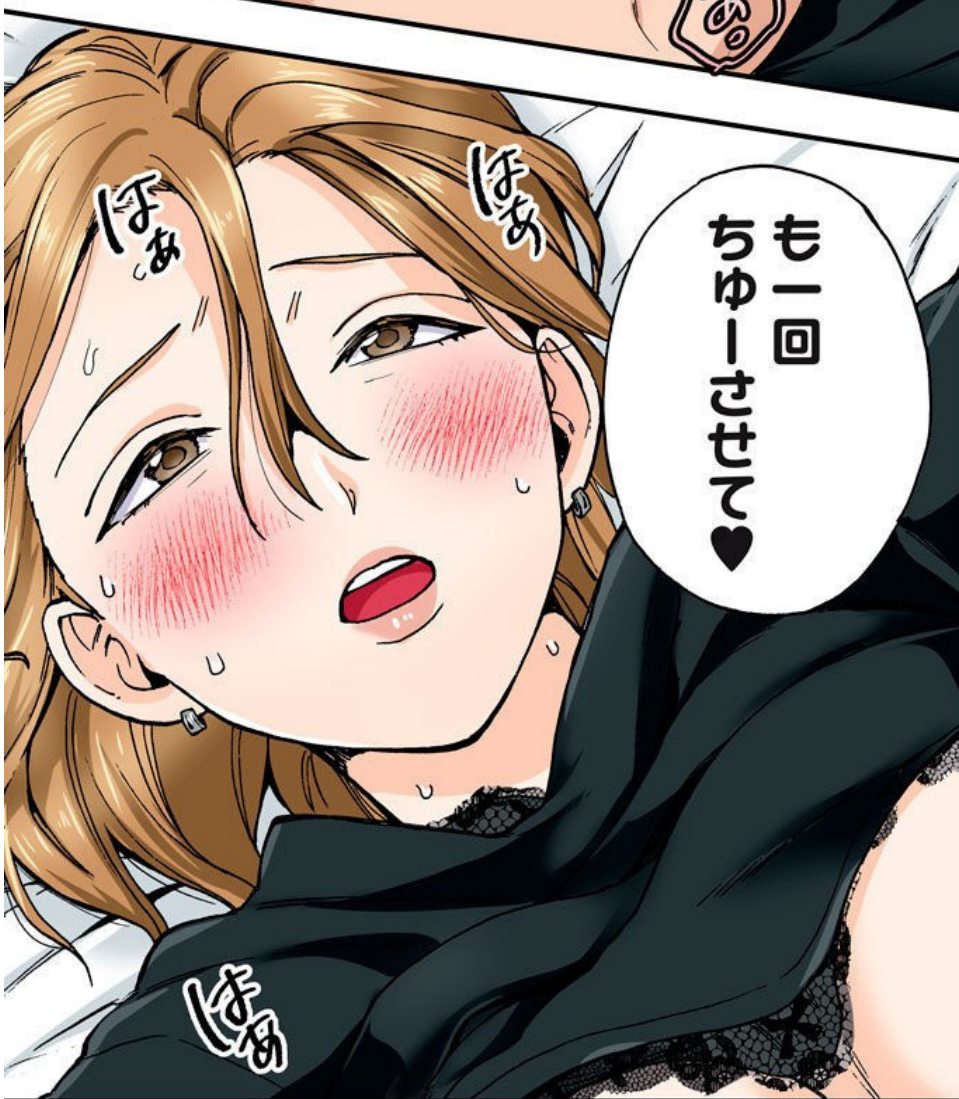
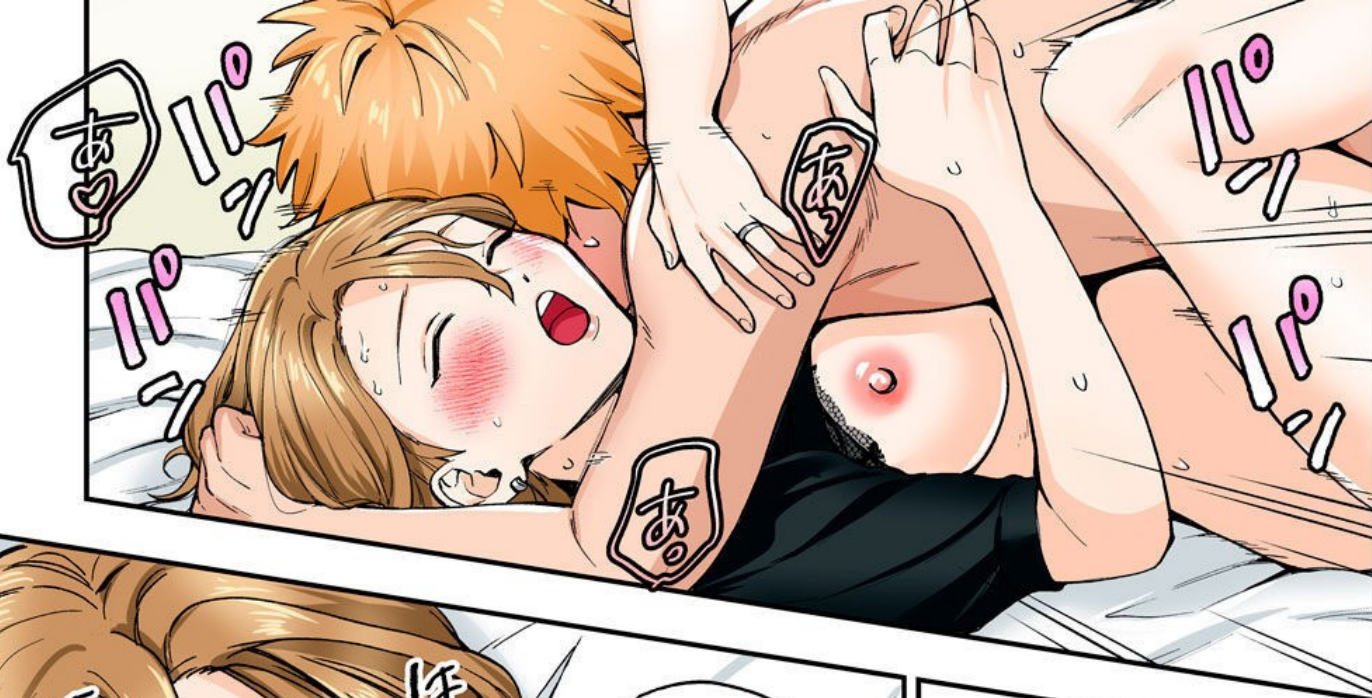


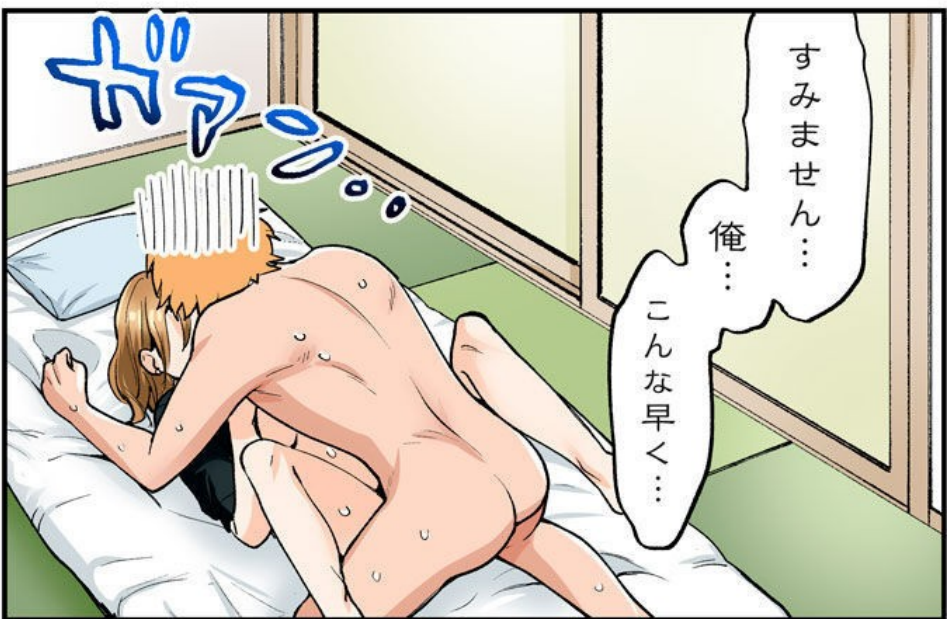
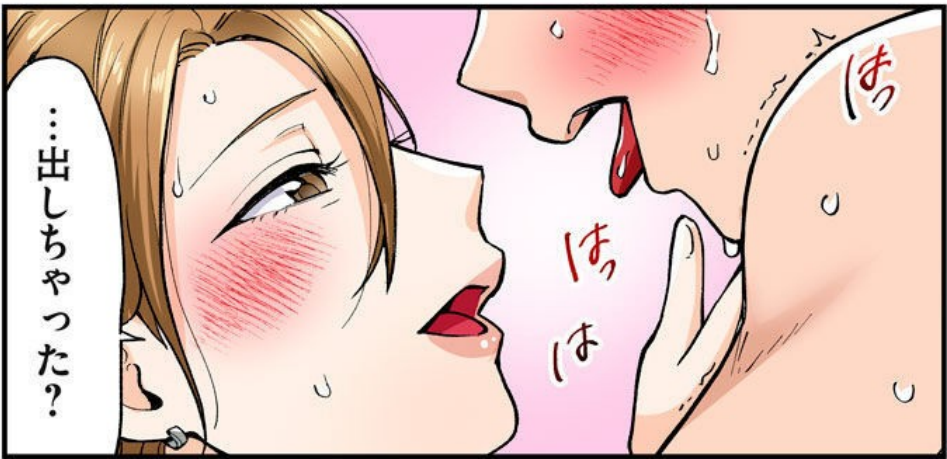
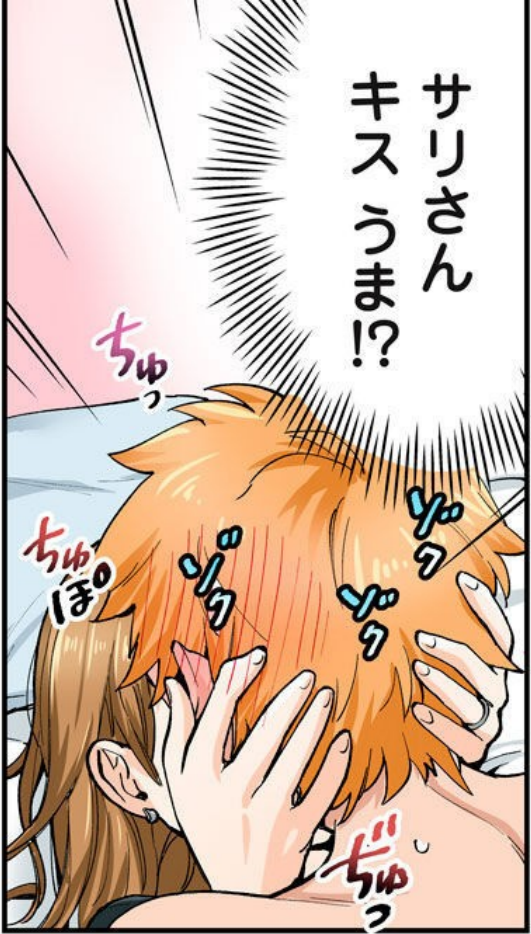
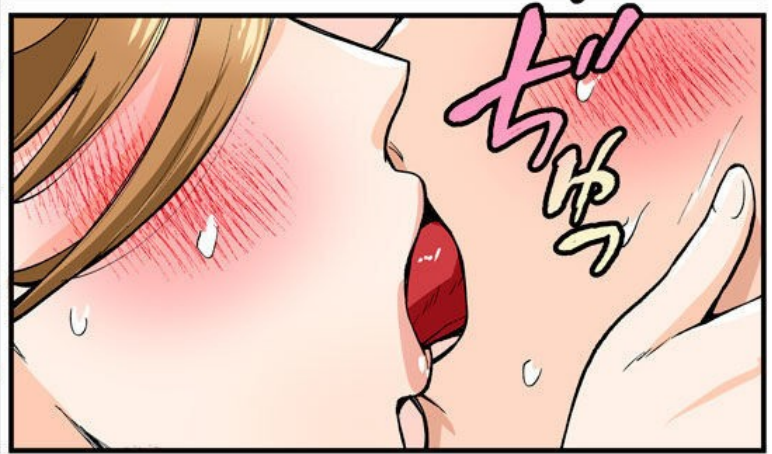
ごめんな…
迷惑だったろ？
こんなおばさんに
抱きつかれて…

もう大丈夫









こっちも
イケメンに
なったでしょ♡

サリさん…!!

ほんと
若いんだから

ハッ

今日は好きなだけ
食べていきなさい♡



